

令和3年度

自己点検・評価書  
(学校評価報告書)

附属平野中学校

## 1 附属〇〇学校の現況

### (1) 学校名

大阪教育大学附属平野中学校

### (2) 所在地

大阪府大阪市平野区流町2丁目1番24号

### (3) 学級数・収容定員

9学級(1学年3学級) 収容定員324人(1学級36人)

### (4) 幼児・児童・生徒数

323人(男子137人・女子186人)

### (5) 教職員数

校長(併任) 1人, 副校長 1人, 主幹教諭 1人, 指導教諭 0人, 教諭 17人(うち, 臨時的雇用3人, 育児休業1人(7月~), 再雇用職員1人), 非常勤講師 12人  
事務補佐員 5人、(うち併任1人) <図書館司書1人>、用務員2人(うち併任1人)

## 2 附属平野中学校の特徴

伝統的に「行事で育つ附中生」と言われている。たとえば伝統行事の一つとして、昭和22年から、毎年、臨海学舎を実施しており、現在は岡山県倉敷市(六甲島)で、1kmと3kmの遠泳を行っている(今年度は中止)。また、大阪教育大学、附幼・附小・附高・附特支と連携・共同を基盤とした教育研究を推進している。

## 3 附属平野中学校の役割

- (1) 大学と一体となって、教育の理論と実際に関する研究並びにその実証を行う任務
- (2) 大学学生の教育の実地研究を行う任務
- (3) 他の学校との研究の交流を行い、提携して教育の振興に努める任務

## 4 附属平野中学校の学校教育目標

- (1) 物事を合理的、科学的に探究し、豊かな創造性をもつ人間
- (2) 集団の規律を育て、情操豊かで、実践的意志力をもつ人間
- (3) 自他の生命を尊重し、心身を鍛え、健康の維持増進に努める人間

## 5 附属平野中学校の学校教育計画

- (1) 「自ら気づき、深め、創造する力」を育む
  - ①「自ら気づく力」「深める力」「創造する力」の本質を見極め、三つの力を相互に働かせる機会を明確に位置づけた授業づくり

②「基礎学力の定着」と「創造性の伸張」のバランスのとれた授業づくり

③状況に応じて遅く学ぶ授業の設計

(2) 安全で、安心して過ごせる教育環境の整備

①教職員全員で危機管理・危機対応に向かう

②子どもの変化を見取り、子どもの悩みに答える

③安全で清潔な学習環境を整える

(3) 健やかな身体と豊かな心を育む教育活動の充実

①臨海学舎・体育的行事・学校保健・保健体育教育を通じて健やかな身体を基礎を育てる

②学校行事・生徒会活動・係活動を通じて社会性を育てる

③道徳教育・進路学習を充実し、豊かな心を育み自分の生き方を考える

6 附属平野中学校の令和3年度 重点目標(評価項目), 具体的な取組内容(評価指標)・評価結果

評価の基準

自己評価		学校関係者評価	
A	高いレベルで達成できた	A	とても適切である
B	達成できた	B	おおむね適切である
C	一部達成できなかった	C	あまり適切でない
D	ほとんど達成できなかった	D	適切でない
		E	判定できない

学校教育目標	(1) 物事を合理的、科学的に探究し、豊かな創造性をもつ人間 (2) 集団の規律を育て、情操豊かで、実践的意志力をもつ人間 (3) 自他の生命を尊重し、心身を鍛え、健康の維持増進に努める人間
学校教育計画	(1) 「自ら気づき、深め、創造する力」を育む (2) 安全で、安心して過ごせる教育環境の整備 (3) 健やかな身体と豊かな心を育む教育活動の充実

本年度の重点目標 (評価項目)	具体的な取組内容 (評価指標)	自己点検評価			学校関係者評価		学校関係者評価を 踏まえた改善策
		達成状況	改善点	評価	意見・理由	評価	
(1) 「自ら気づき、 深め、創造する力」 を育む	①「自ら気づく力」「深める力」「創造する力」の本質を見極め、三つの力を相互に働かせる機会を明確に位置づけた授業づくり	・新たな学校重点目標と、主体性共通ルーブリックとを意識しながら、授業づくりに向けての試行錯誤を重ねた。	・学校重点目標や主体性共通ルーブリックの理解が十分でないところがあるのを研究発表会などで認識したので、基本的な内容を共有する必要がある。	B	・主体性共通ルーブリックとそのカスタマイズの提案は、今後も進めてほしい。	A	・主体性共通ルーブリックについては、その内容理解を徹底していきたい。また、学校努力目標についても、学校全体で共有したい。
	②「基礎学力の定着」と「創始生の伸張」のバランスのとれた授業づくり	・総合的な学習(JOIN・STEP)について、探究活動の質を意識した活動ができた。 ・基礎学力の向上については、あまり注力できなかった。	・総合的な学習への取り組みについては、生徒個々で差がみられるので、教員による指導方法などを見直す必要がある。 ・アドバンススタディの取り組みがやや形式的になっている。	B	・新学習指導要領の内容をふまえ、生徒の実情に即した授業づくりが必要である。先生方には引き続き努力してほしい。	B	・総合的な学習の内容についてはスケジュールも含め、改めて内容を検討したい。 ・基礎学力の定着についても協議をすすめ、よりよい方策を考えたい。
	③状況に応じて遅く学ぶ授業の設計	・GIGA スクール構想による端末の活用には、各教科で進めることができた。 ・コロナの影響による出席停止者へのオンライン配信も基本的なことには取り組めた。	・端末の利用については、教科の特性も含めてその内容を継続して検討する必要がある。	A	・よく努力されているが、授業内容などについては引き続き検討してほしい。	A	・端末を活用した授業について、教員がさまざまな可能性を考え、教材を検討していくよう、校内研修などを実施していきたい。

(2) 安全で、安心して過ごせる教育環境の整備	①教職員全員で危機管理・危機対応に向かう	・大和川氾濫想定防災訓練、および水泳事故緊急通報訓練(救助を含む)を企画した。防火・防犯訓練については新型コロナウイルス感染症対策の影響で、十分ではなかったが、できるかぎりの訓練を実施した。	・様々な場面での対応を意識した訓練については、不十分な点が見られたので、次年度以降はシミュレーションを含め、綿密な計画を立て、実施に移すようにする。	B	・訓練が価値あるものとなるよう、計画を立てて実施するようしてほしい。	B	・今年度の実施内容を基に、計画全体を見直し、分掌内でもシミュレーションを重ね、実効性のある訓練を実施できるようにしたい。
	②子どもの変化を見取り、子どもの悩みに答える	・Q-U 検査を実施し、学級集団の実態の把握に努めた。 ・学年での打ち合わせを入念に行い、情報の共有に努めた。	・Q-U 検査が十分に活かしきれていないので、実施の是非も含めて検討する必要がある。 ・学年での課題を共有し、意見交換する機会が、職員会議以外に設定できなかった。	B	・取り組みは妥当であると考えてるので、引き続き、子どもの状況を把握し、問題の解決に努めてほしい。	B	・学年だけでなく学校全体で問題点を共有する機会を設定するように努めるため、職員会議以外にも情報共有の場を設定したい。
	③安全で清潔な学習環境を整える	・今年度も、新型コロナ感染症対策に明け暮れたが、教室その他の消毒や換気など、安心安全な教室環境を実現することができた。	・生徒だけでなく教員や保護者にも「慣れ」が見られたので、機会をみて消毒や換気を含めた感染対策の重要性を伝える必要がある。	A	・学校現場は大変だが、引き続き対策を進め、安心安全な学校環境を維持してほしい。	A	・年度末の光触媒の噴霧や、教室の空調清掃を実施するとともに、引き続き生徒・教員に感染対策の徹底を促したい。
(3) 健やかな身体と豊かな心を育む教育活動の充実	①臨海学舎・体育的行事・学校保健・保健体育教育を通じて健やかな身体を基礎を育てる	・今年度も、臨海学舎をはじめ、体育的な行事については、さまざまな制限がかかり、従来通りの実施ができなかったが、行事内容や公開範囲を縮小するなどして、可能な限り行うことができた。	・各行事の実施については、コロナ禍の影響があることを前提と考えていく必要がある。また、臨海学舎については、遠泳の実施も含めて今後の実施内容を検討する必要がある。	A	・昨年度に引き続き、コロナ禍の影響の中で、その教育効果を考えながら、工夫して行事を実施されていたと思う。	A	・体育系の行事については、コロナ禍の影響による生徒の体力低下も踏まえ、内容を検討しなければならない。
	②学校行事・生徒会活動・係活動を通じて社会性を育てる	・昨年度の経験を活かし、生徒総会をオンラインで実施した。また、その他の行事についても方策を考え、出来る限り実施した。	・ポストコロナを見据え、以前の取り組みを念頭にしながら、新たな実施方法を検討する必要がある。	B	・昨年度に引き続き、生徒も教員もよく考えて行事を実施してくれている。	A	・「附中生は行事で育つ」という言葉がお題目にならないよう、実施方法・内容ともに検討を重ねていきたい。
	③道徳教育・進路学習を充実し、豊かな心を育み自分の生き方を考える	・引き続き、質の高い道徳授業づくりに取り組む事ができた。	・道徳教材のアーカイブ化がまだ十分ではないので、その方法などを全体で共有していく必要がある。	A	・引き続き、先端的な取り組みを実践できるように努めてほしい。	A	・教員全体で取り組みを共有し、ブラッシュアップを重ねるよう努めたい。



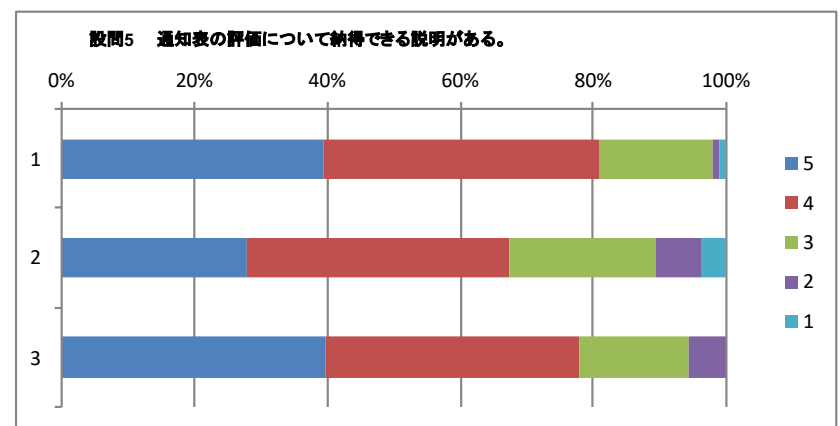
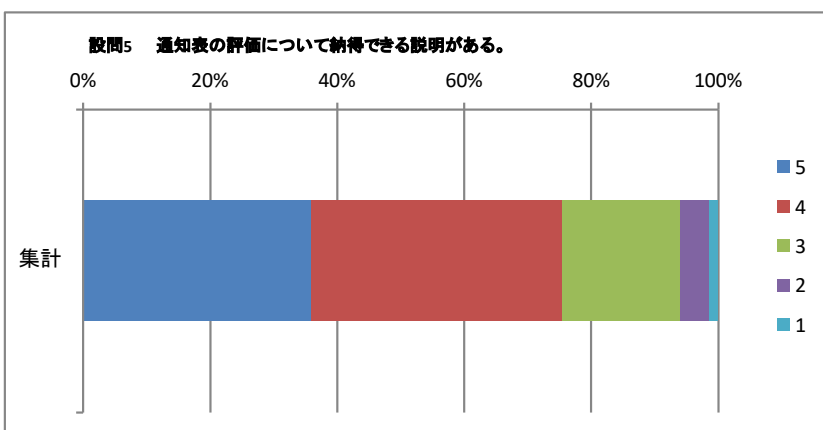
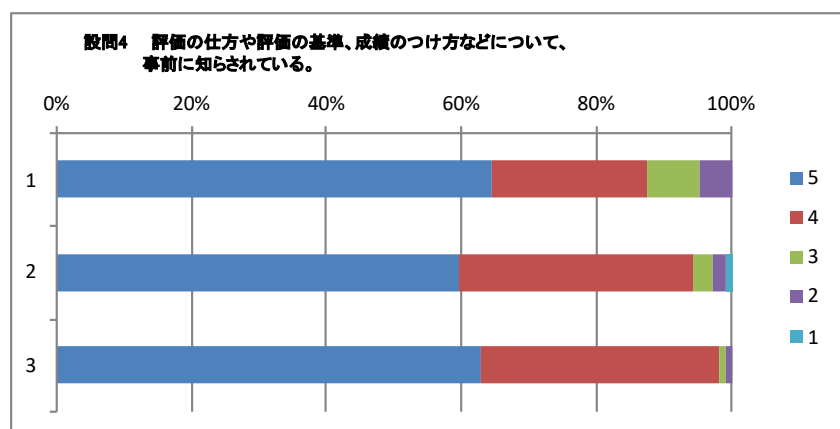
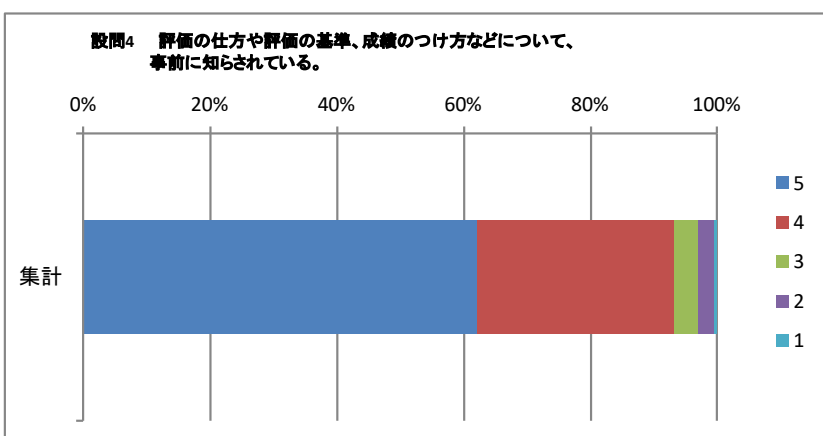
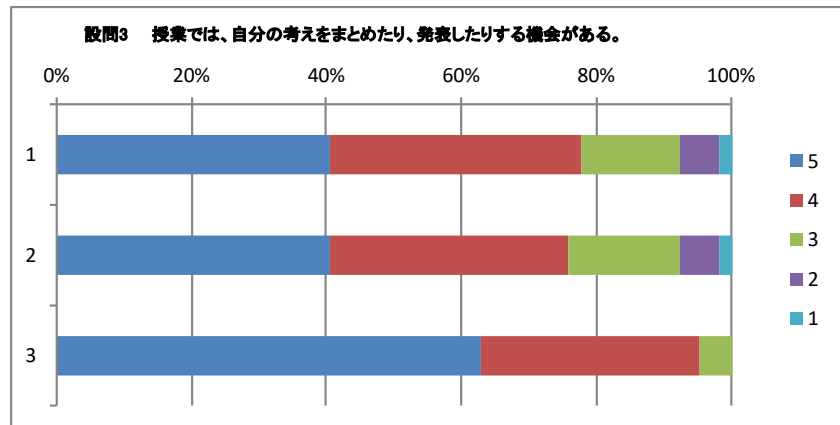
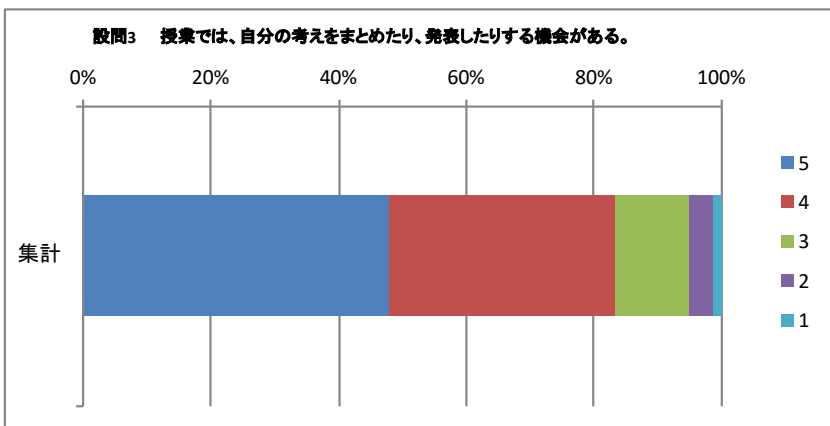
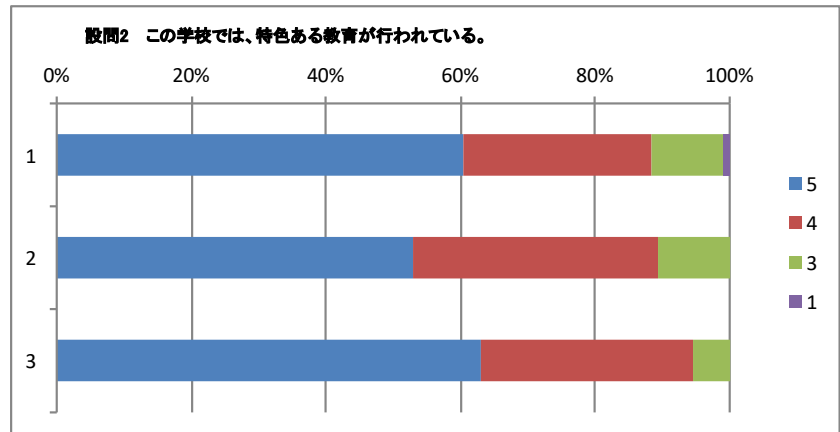
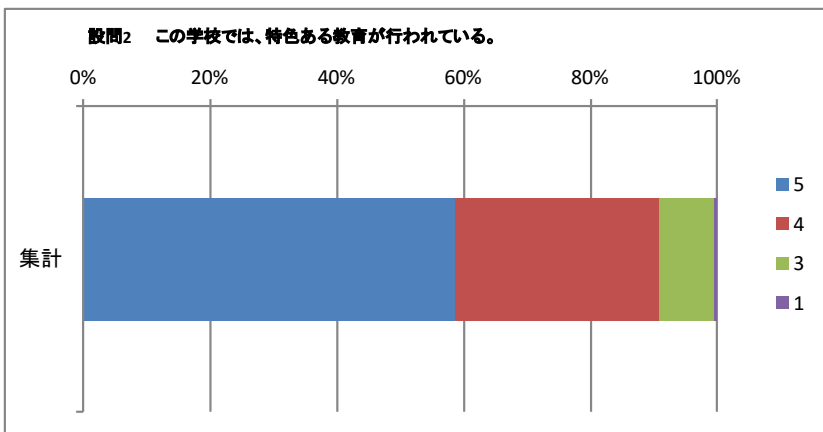
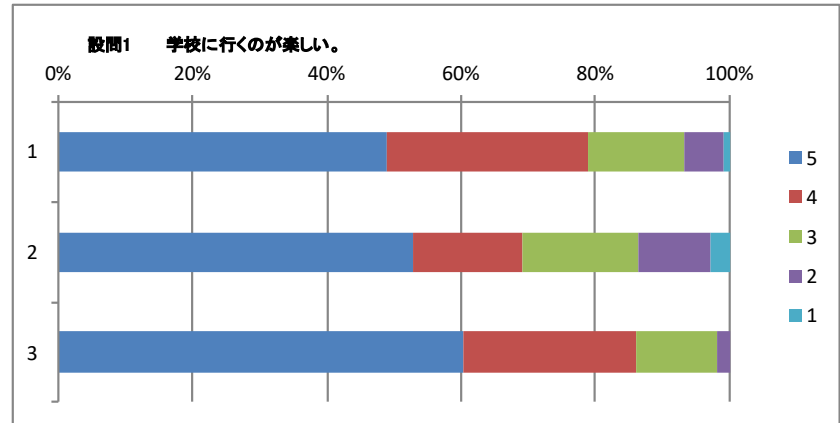
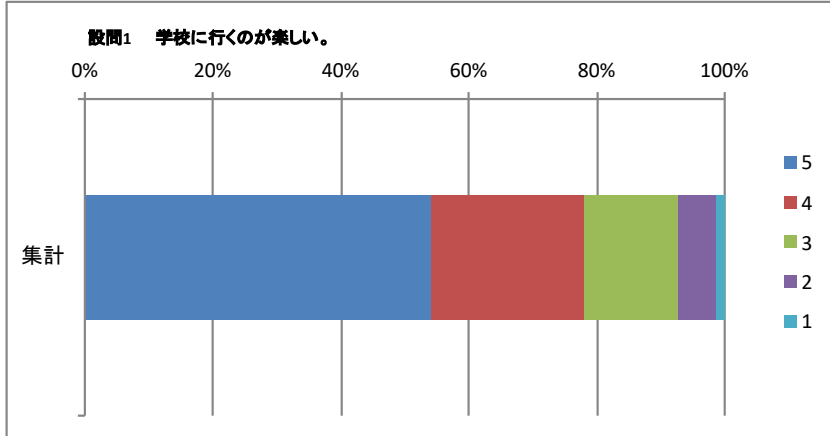
# 令和3年度 生徒対象 学校診断アンケート結果 R3.11.25実施

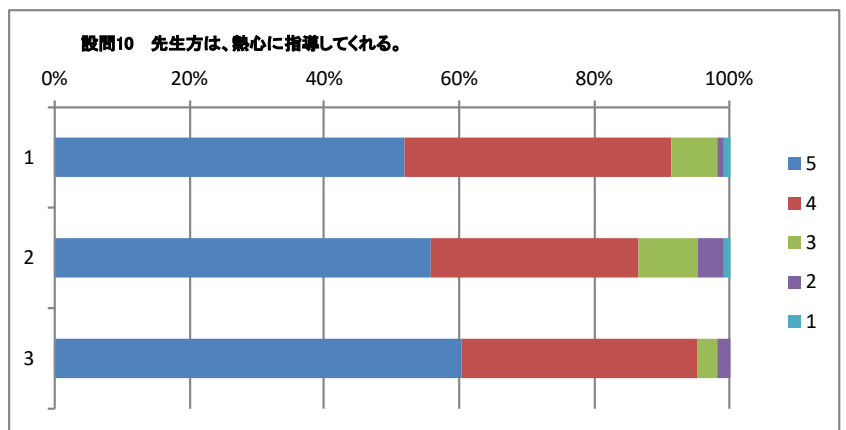
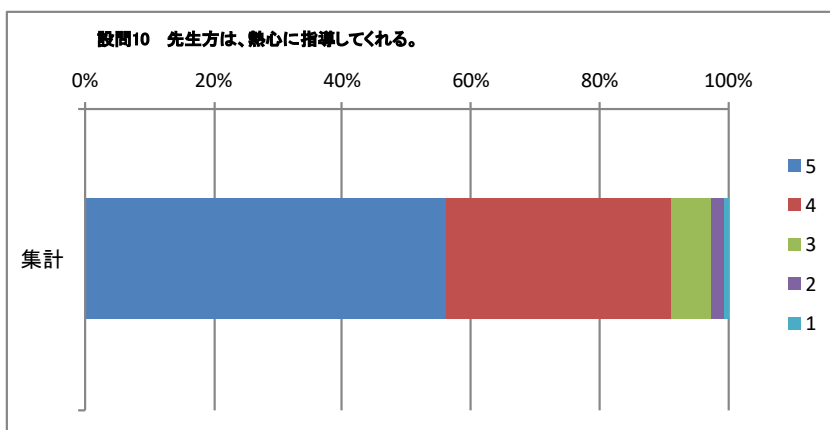
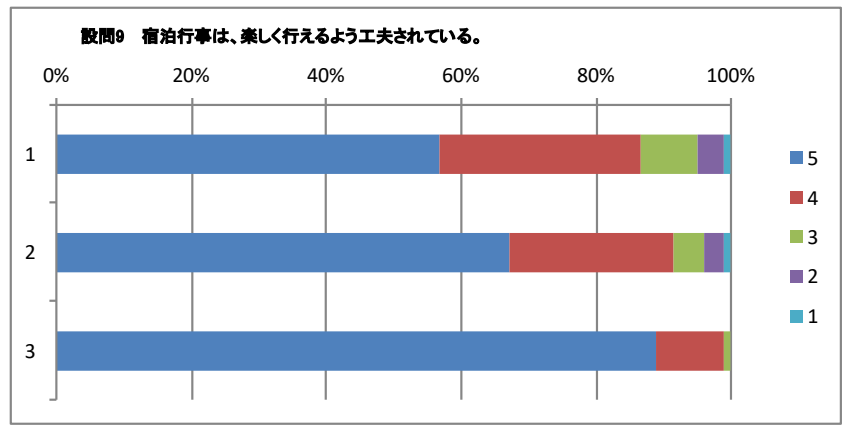
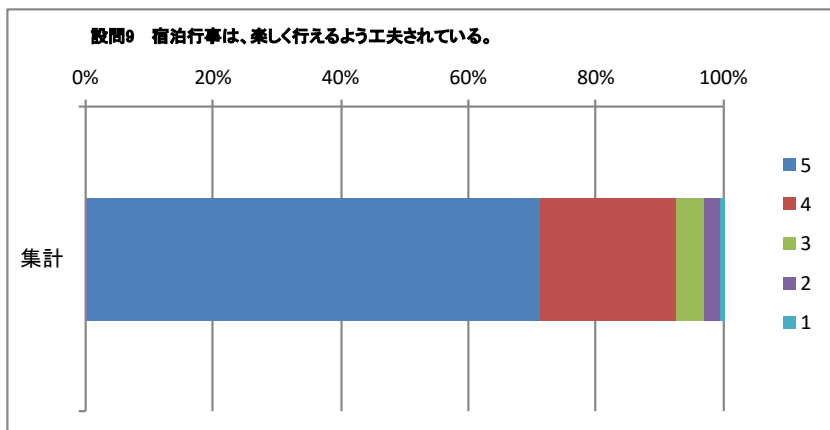
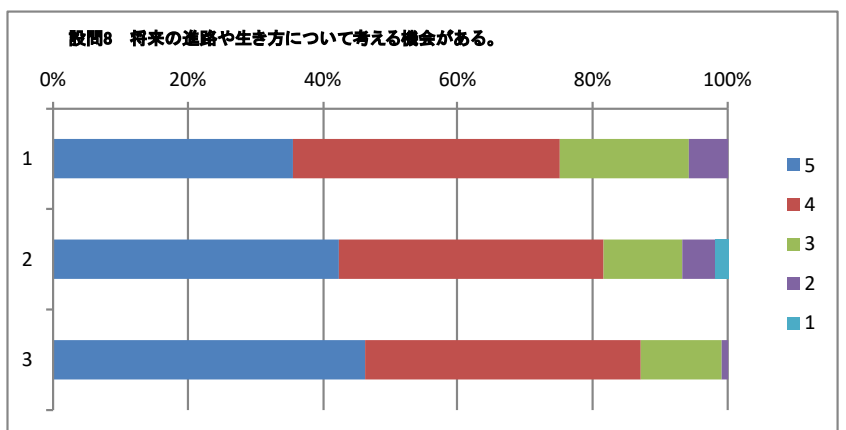
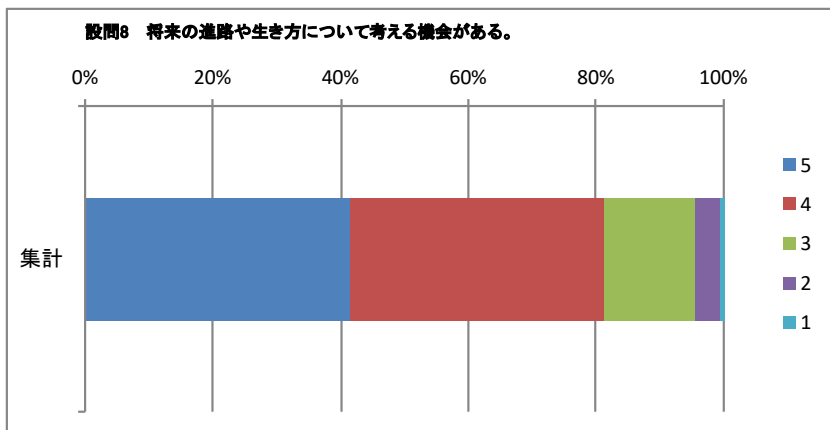
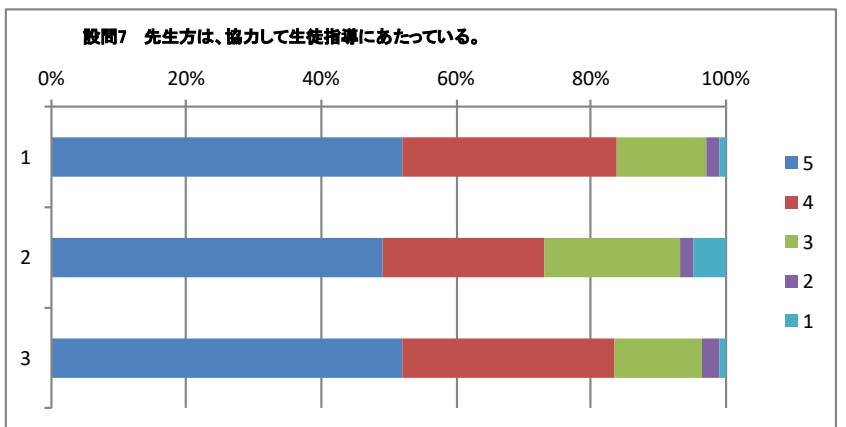
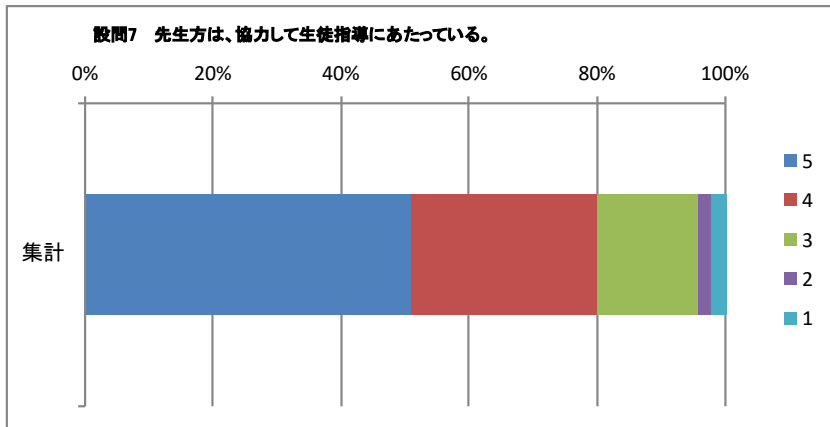
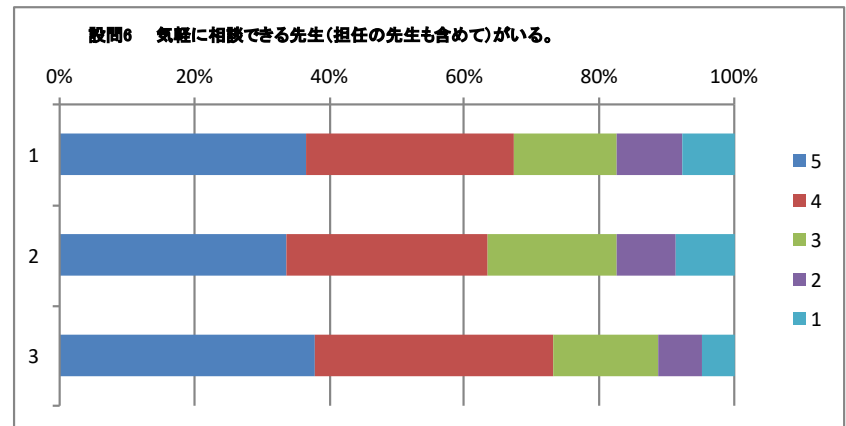
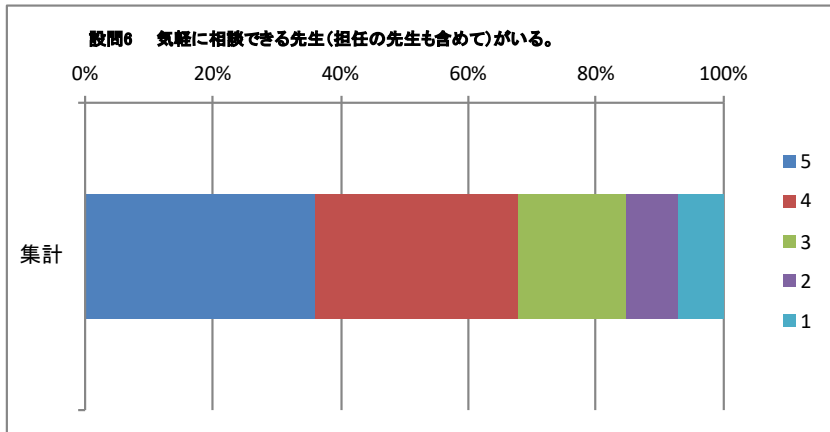
- 5 とてもあてはまる
- 4 少しあてはまる
- 3 どちらともいえない
- 2 あまりあてはまらない
- 1 あてはまらない

学年	在籍数	回答数
1年	108	104
2年	107	104
3年	108	108
合計	323	316

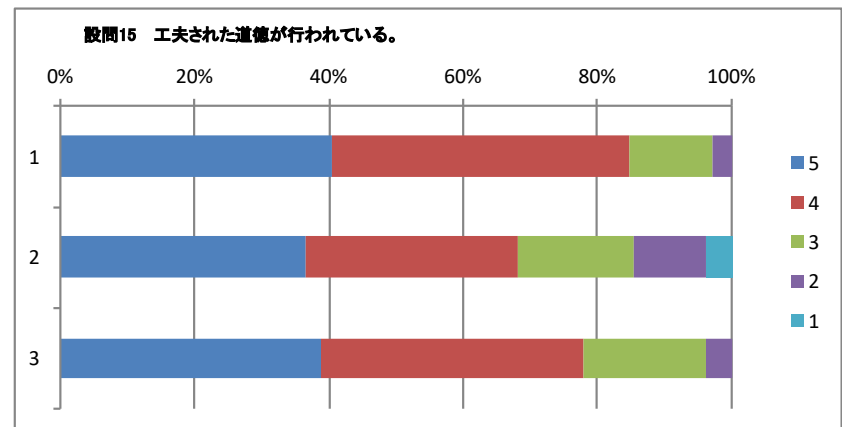
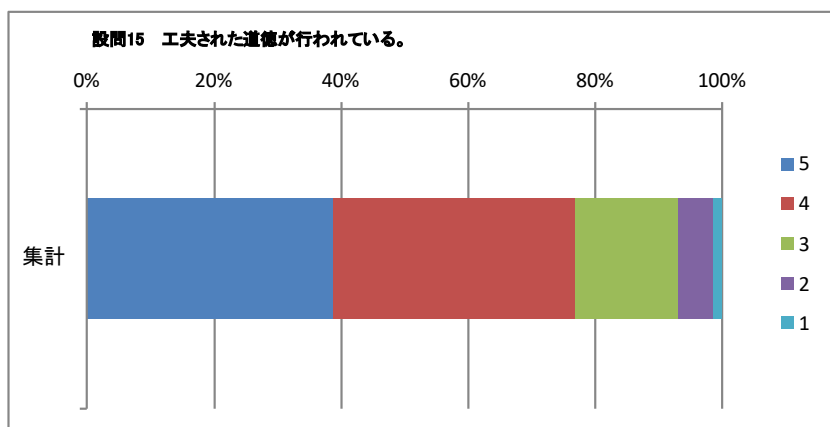
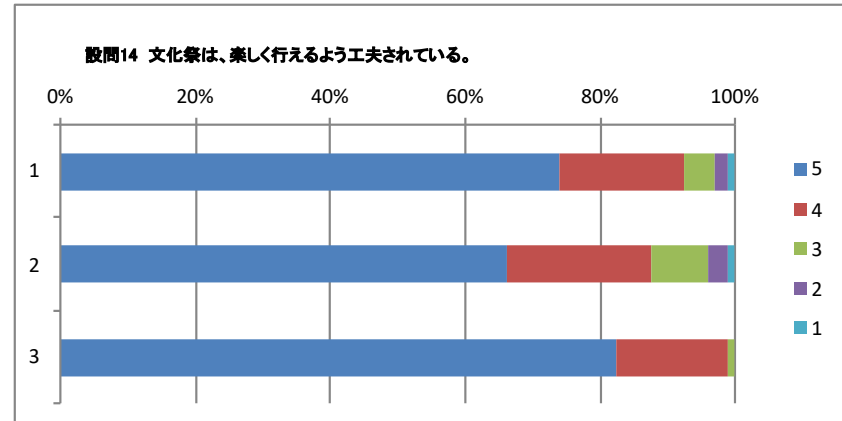
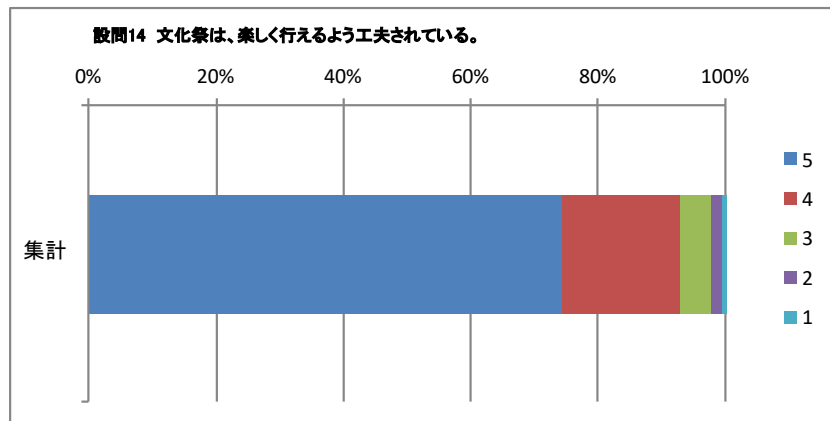
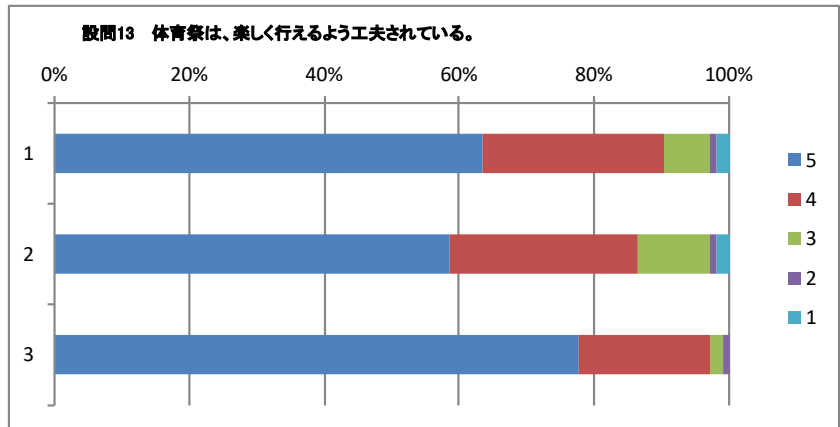
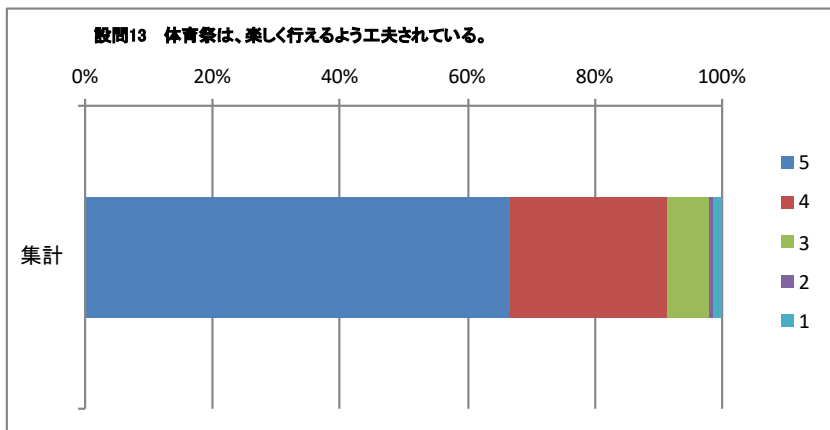
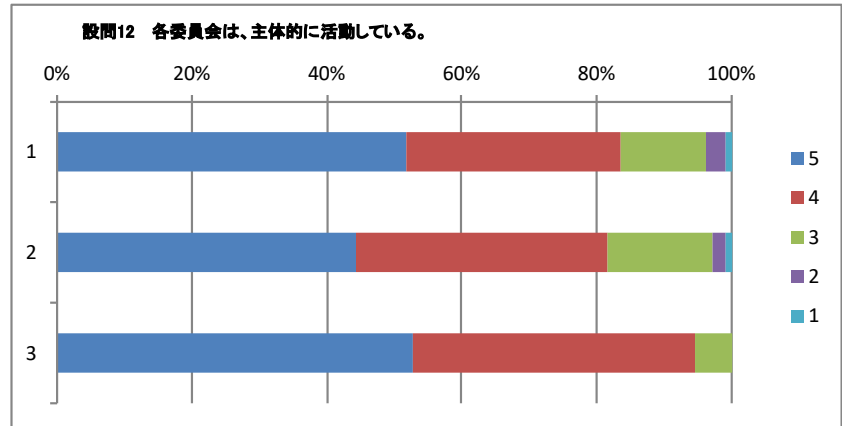
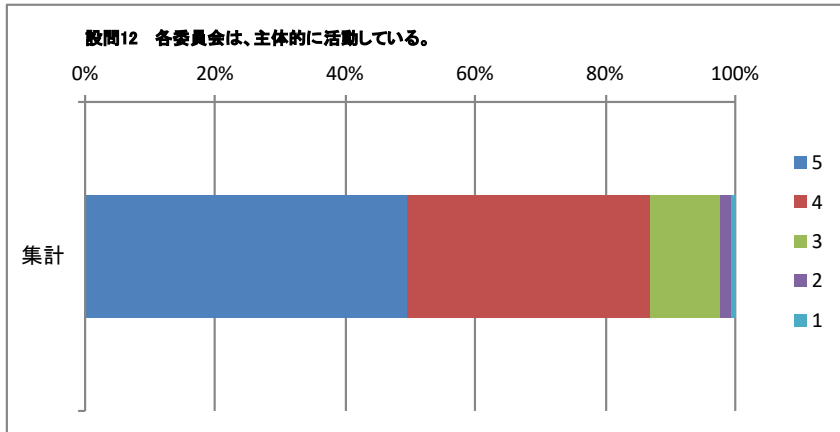
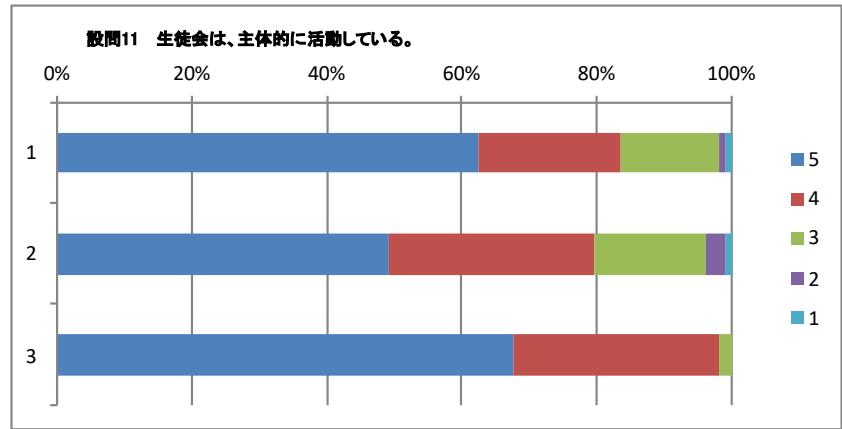
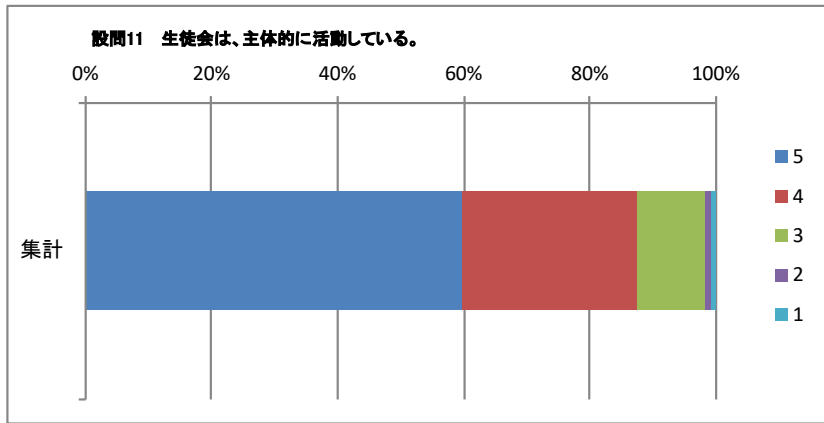
## 全体集計

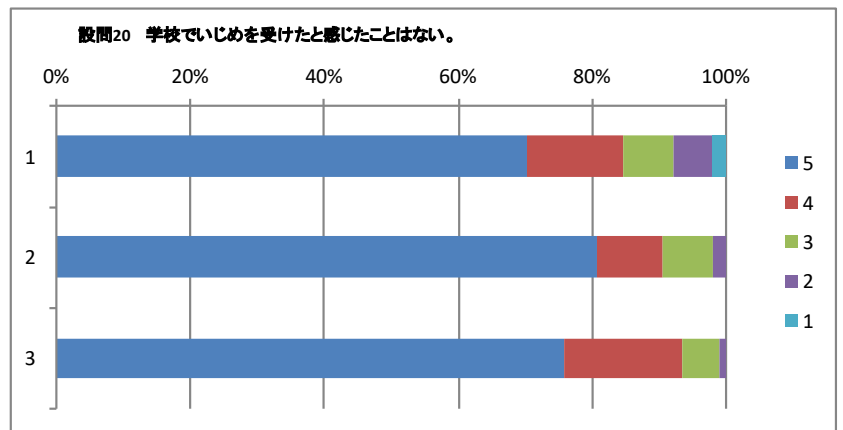
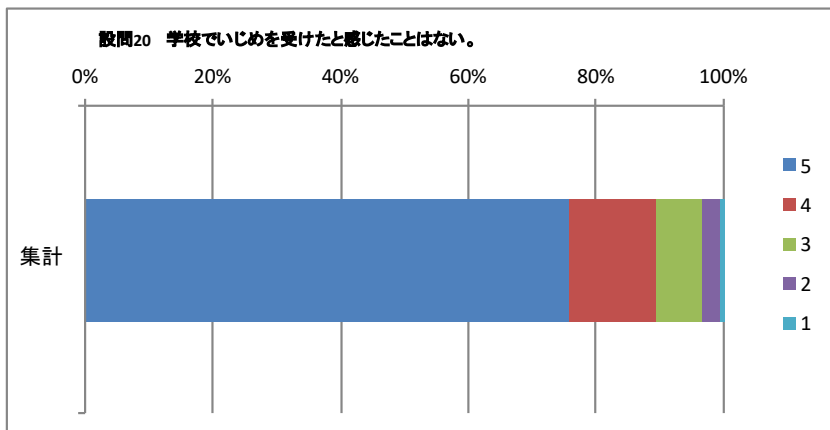
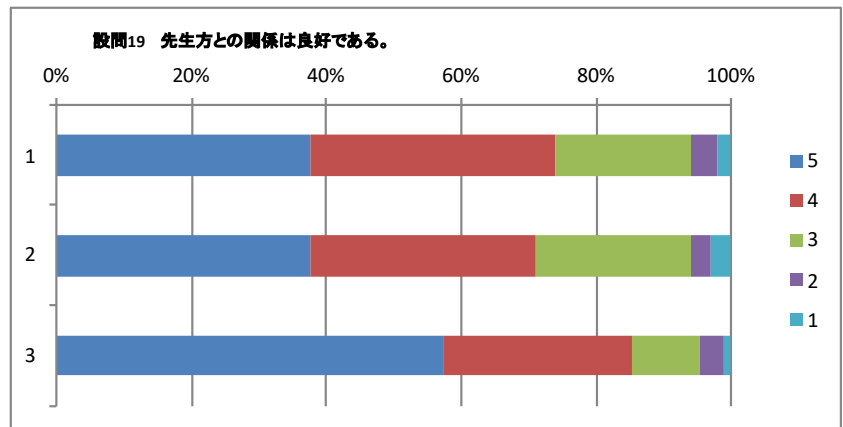
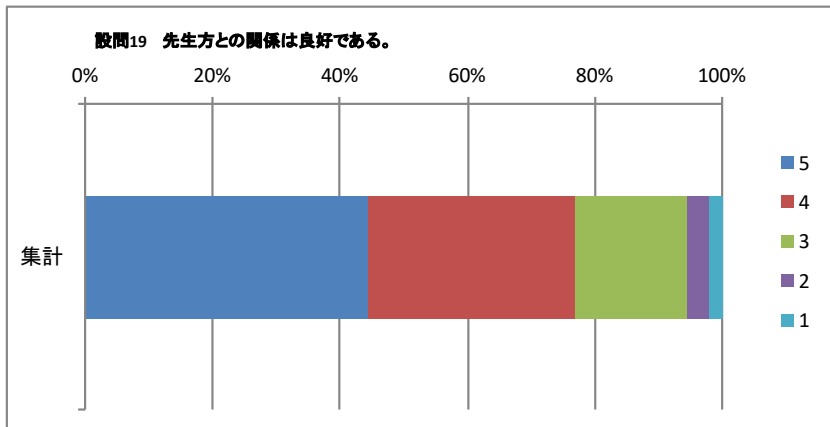
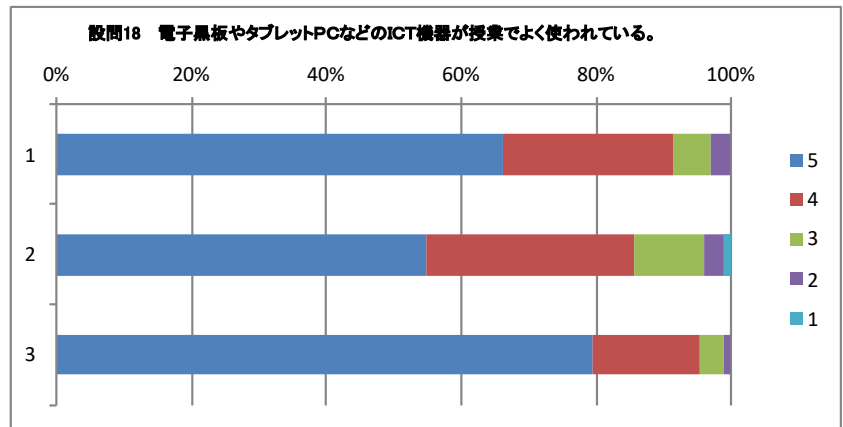
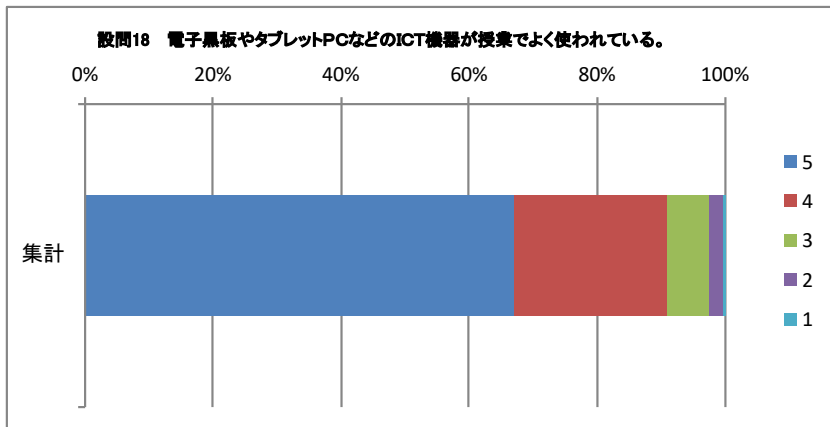
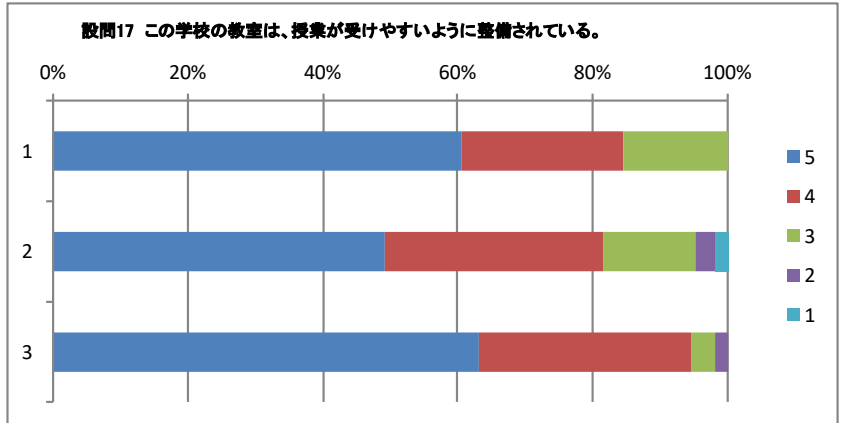
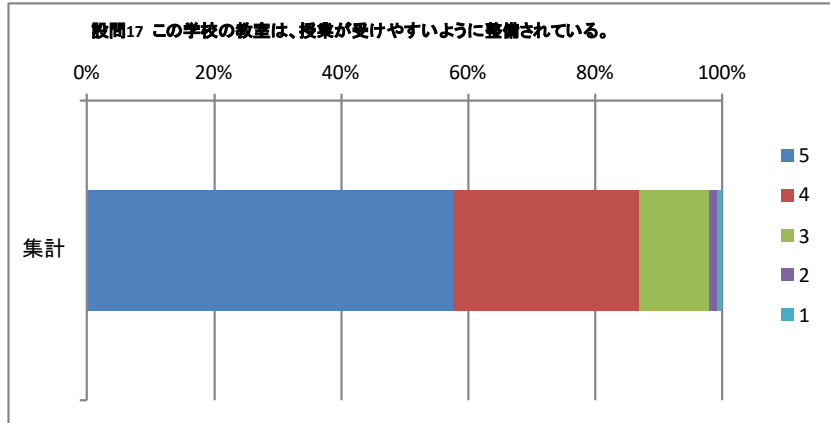
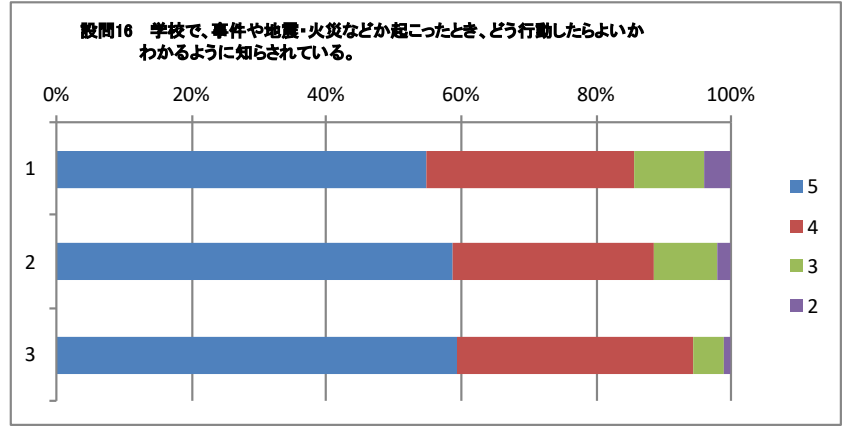
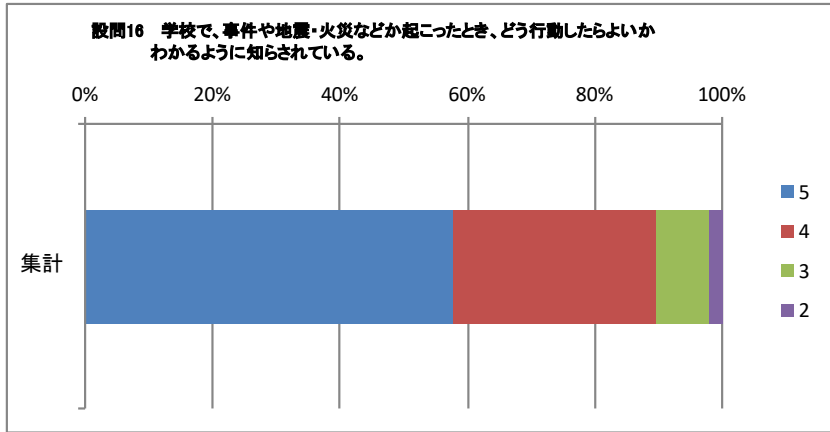
## 学年別集計

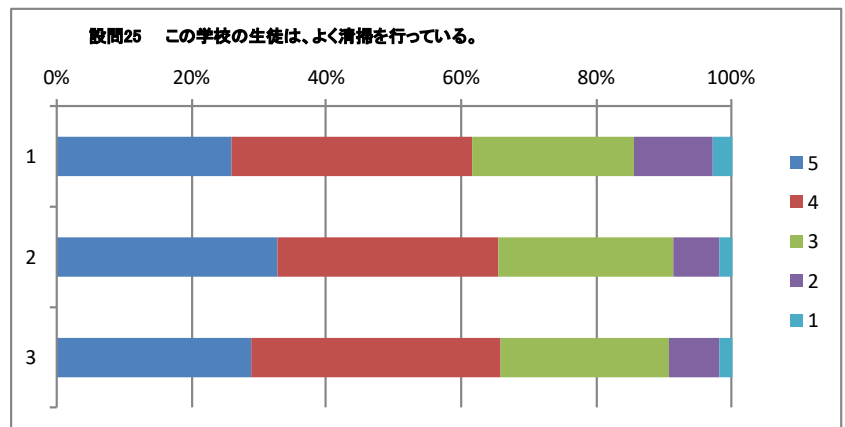
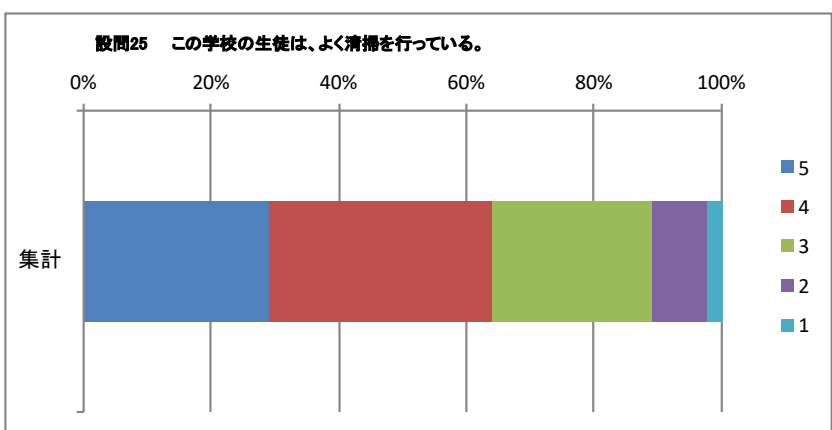
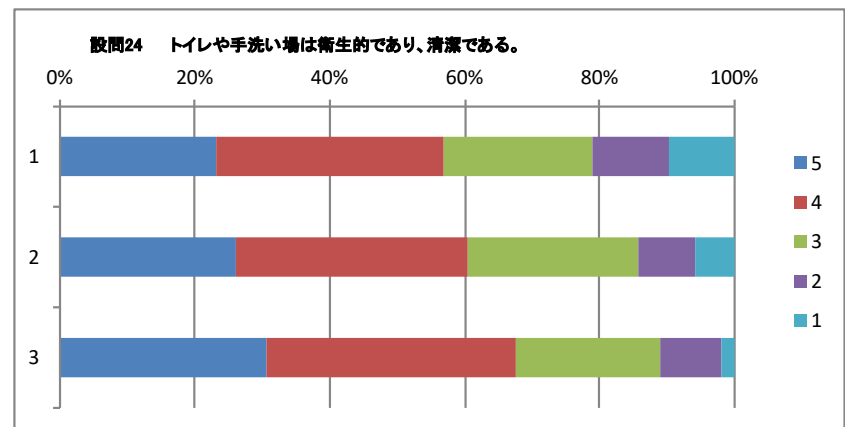
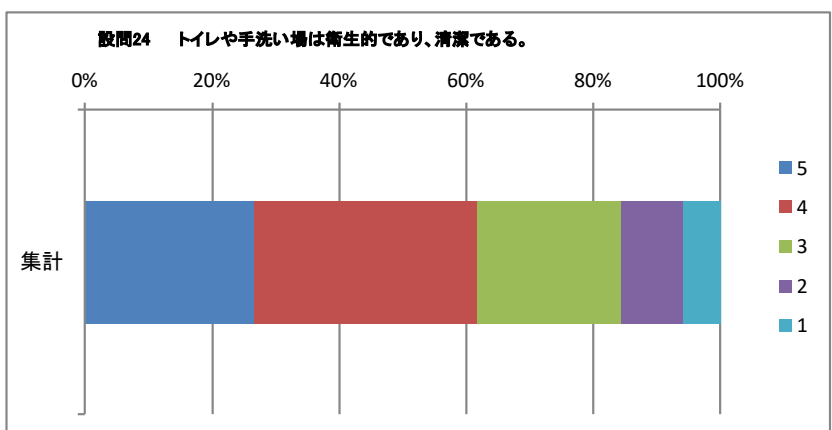
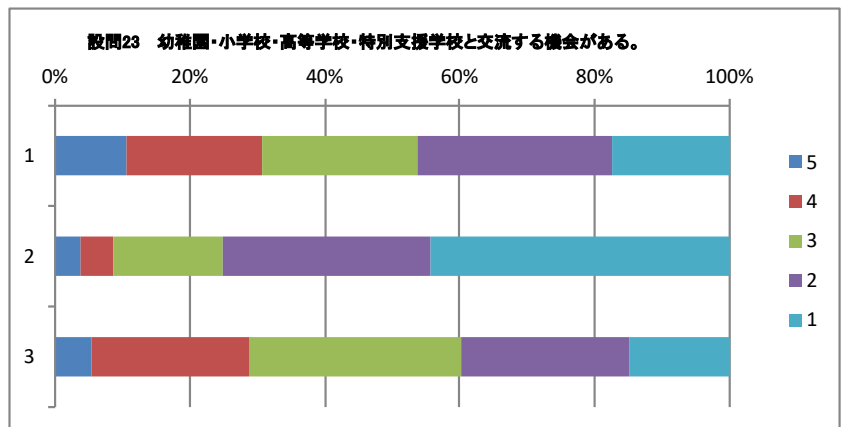
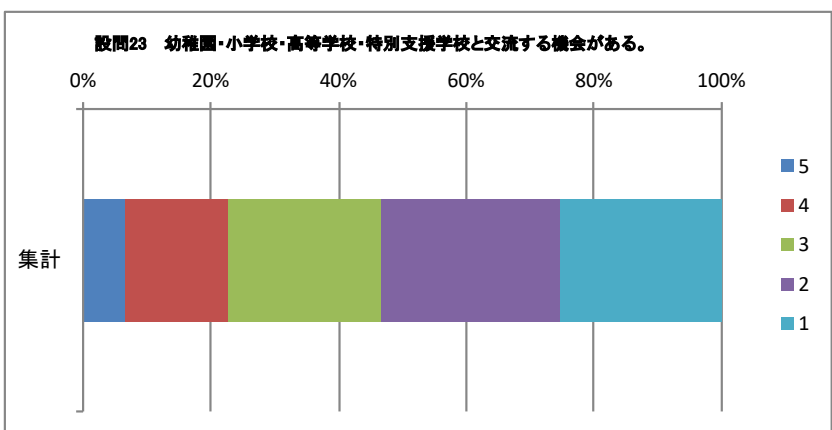
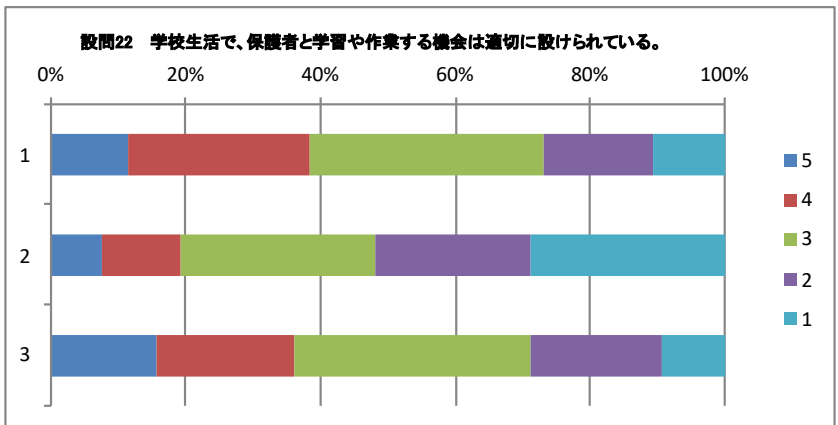
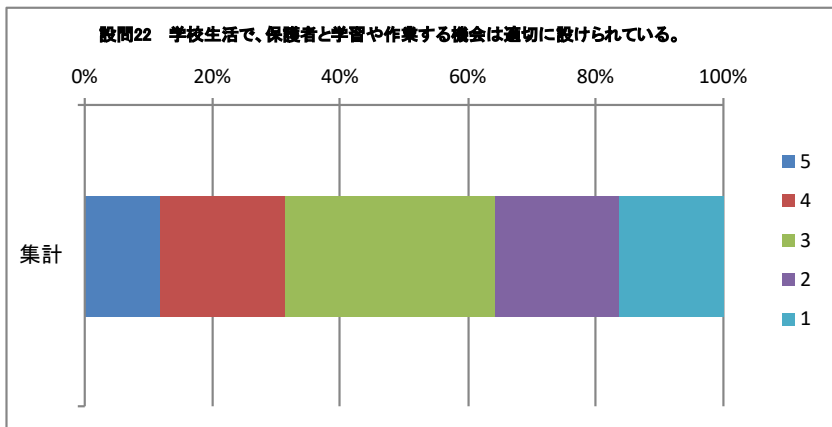
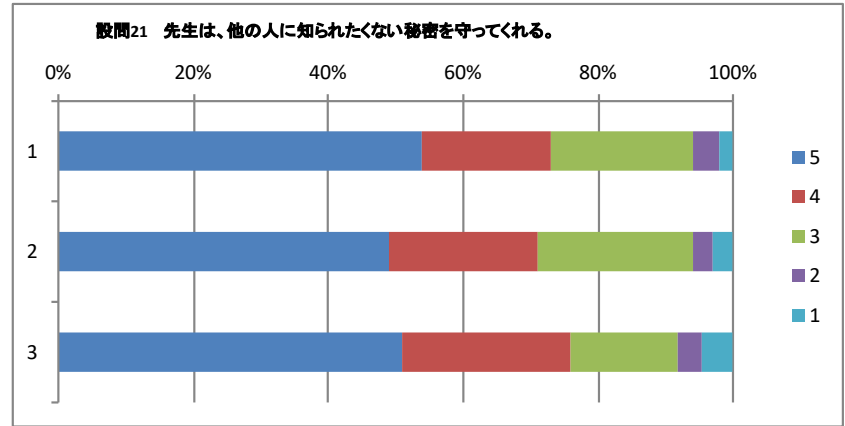
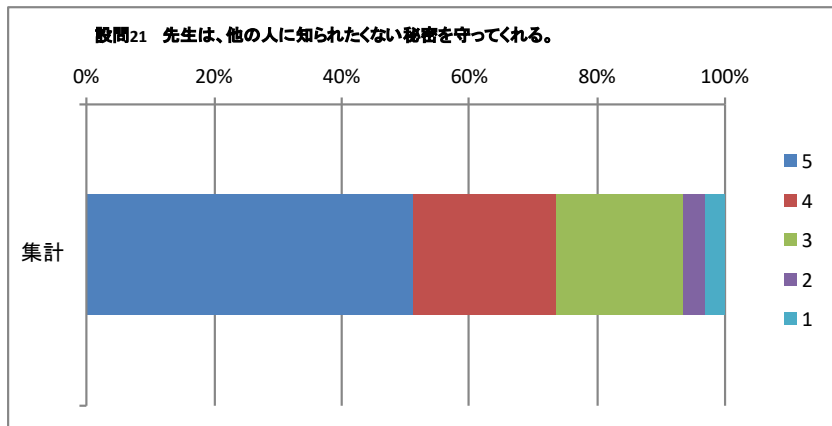




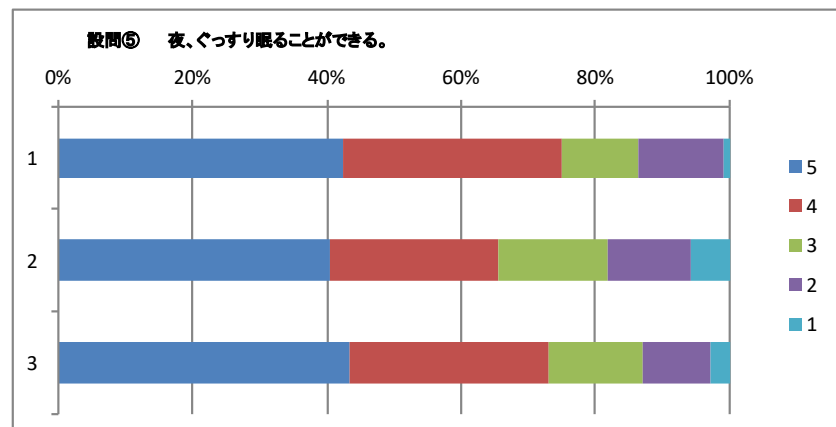
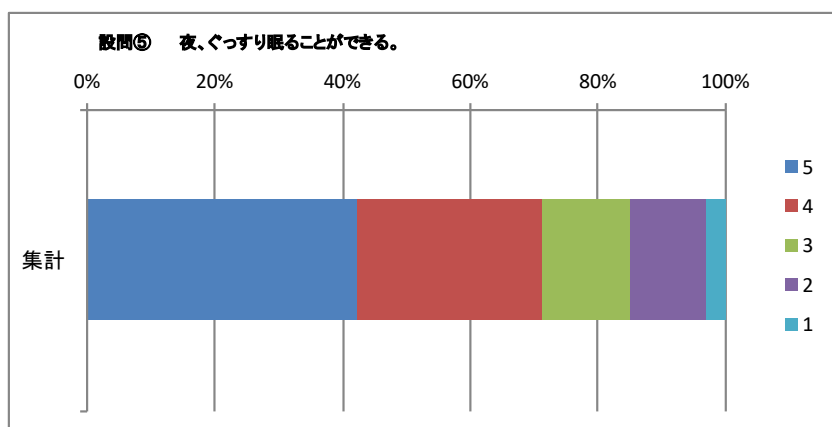
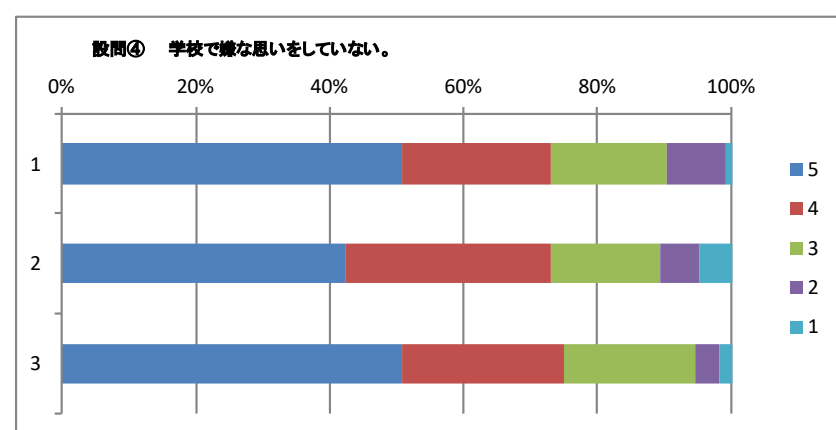
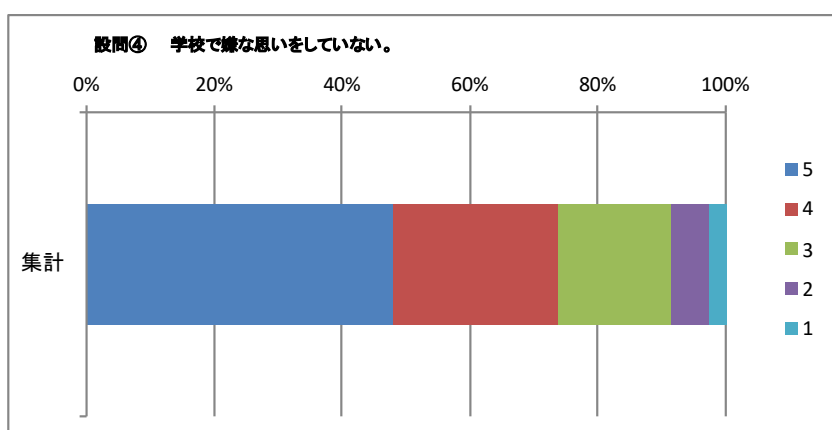
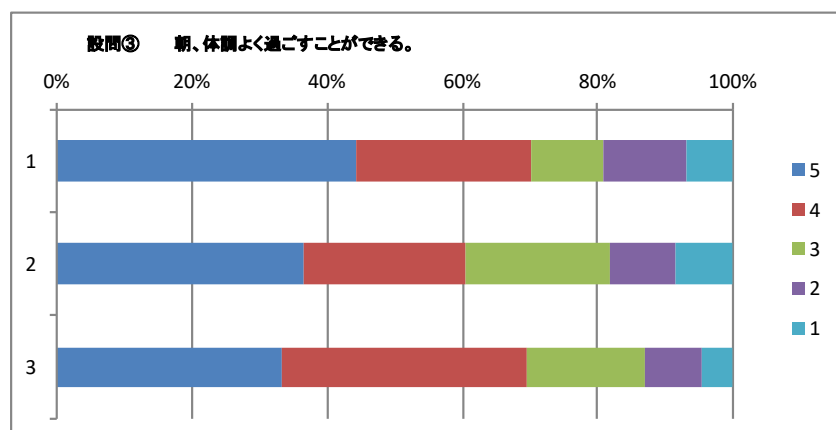
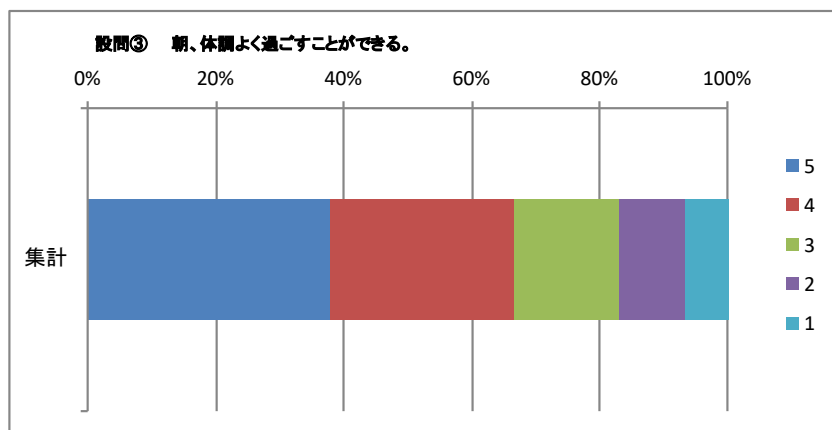
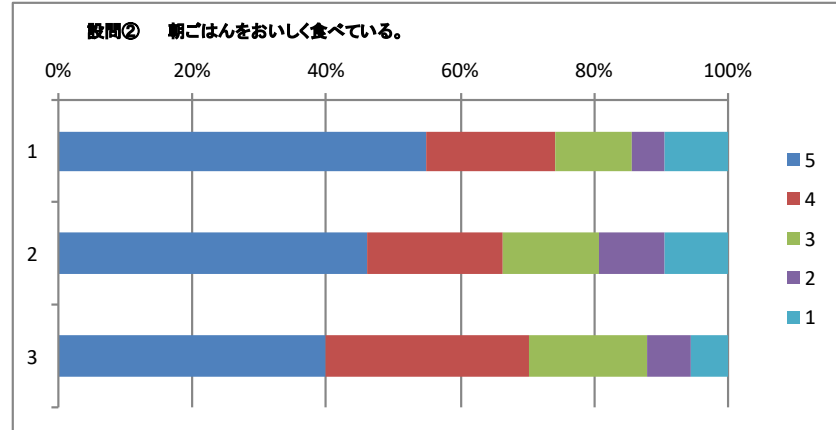
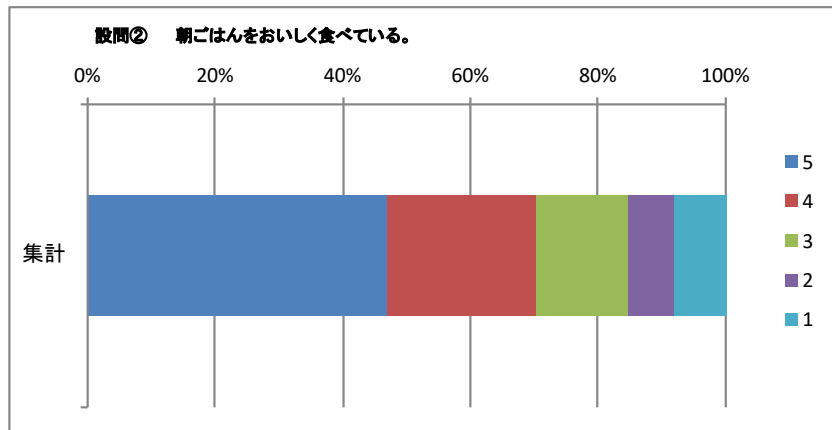
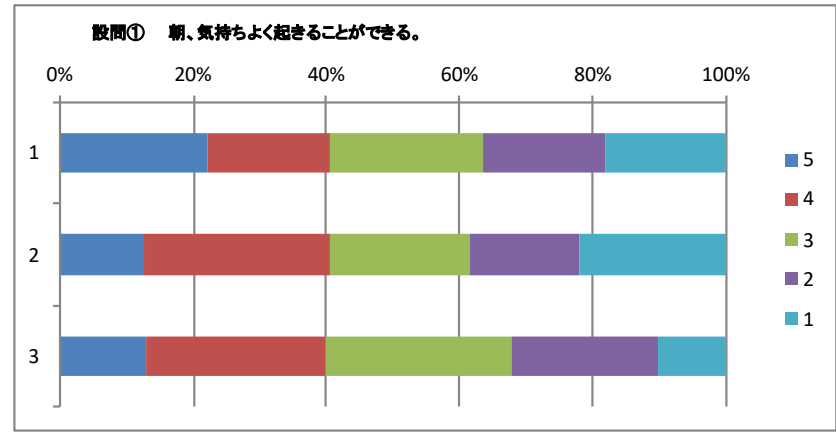
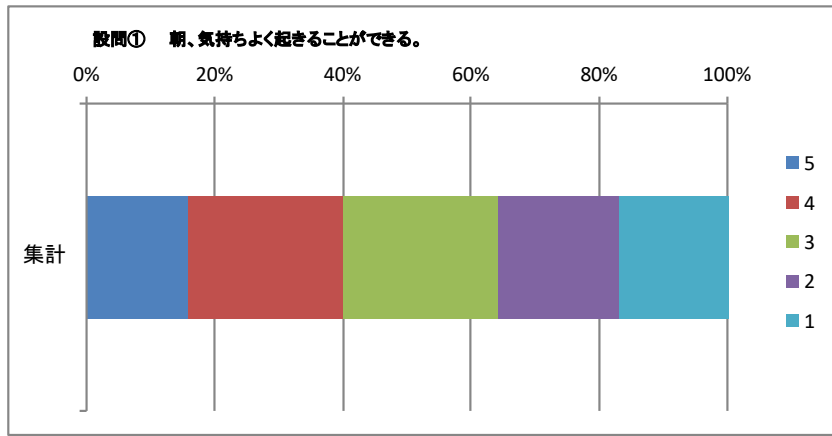


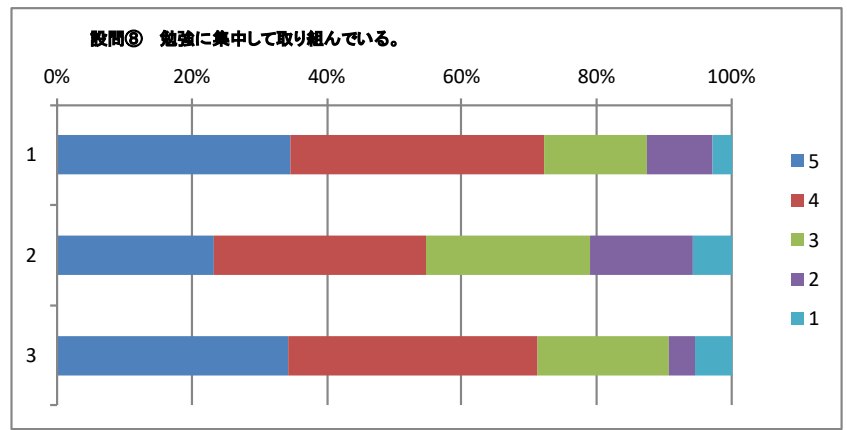
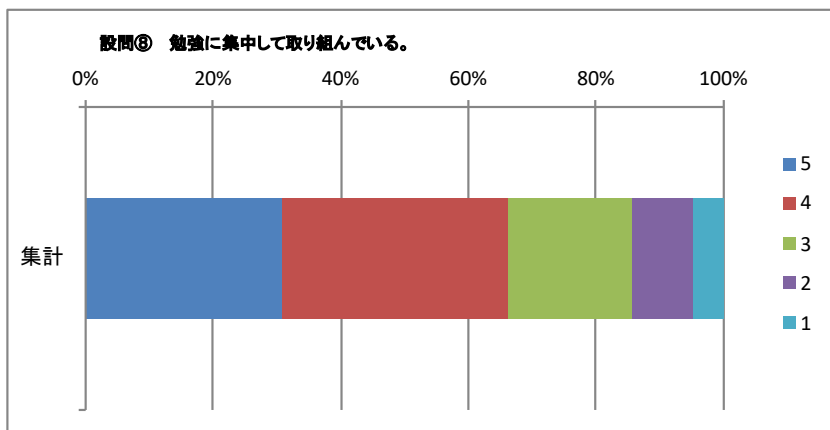
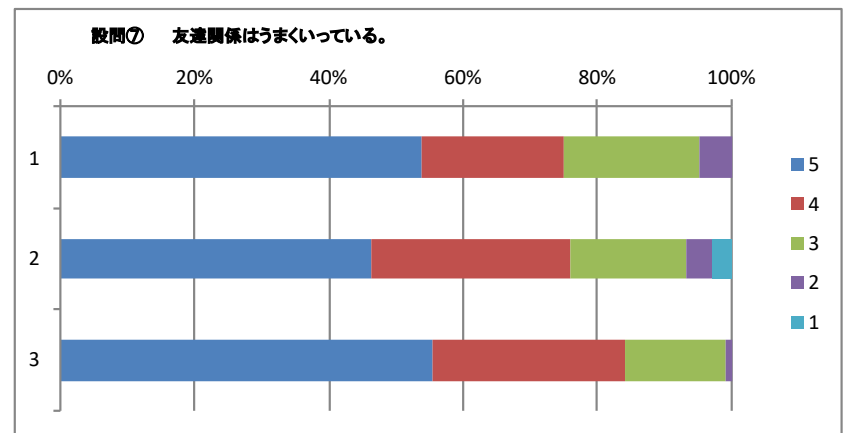
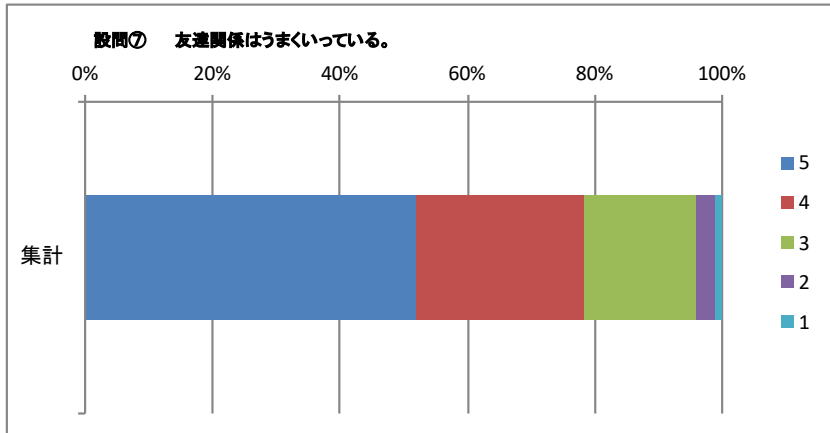
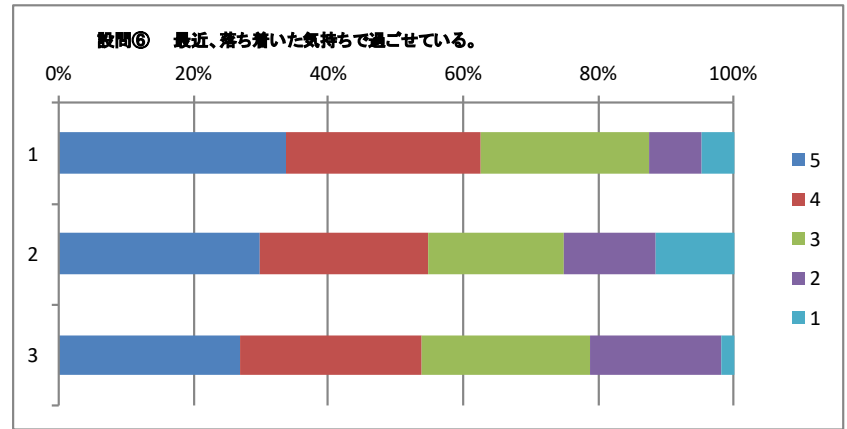
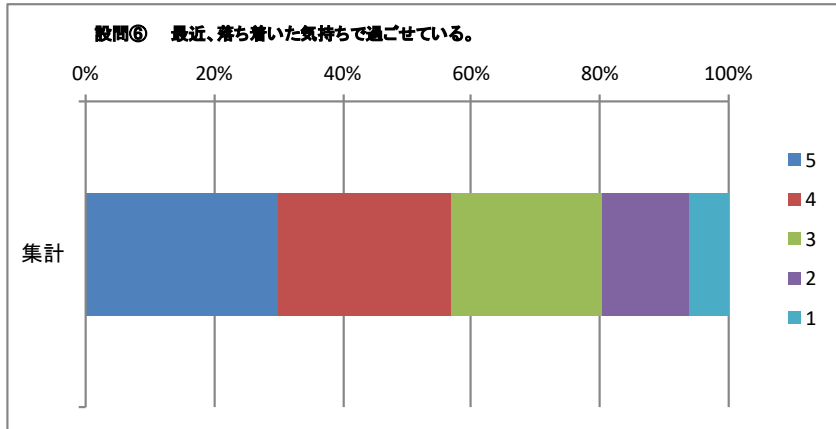






# こころとからだのアンケート結果





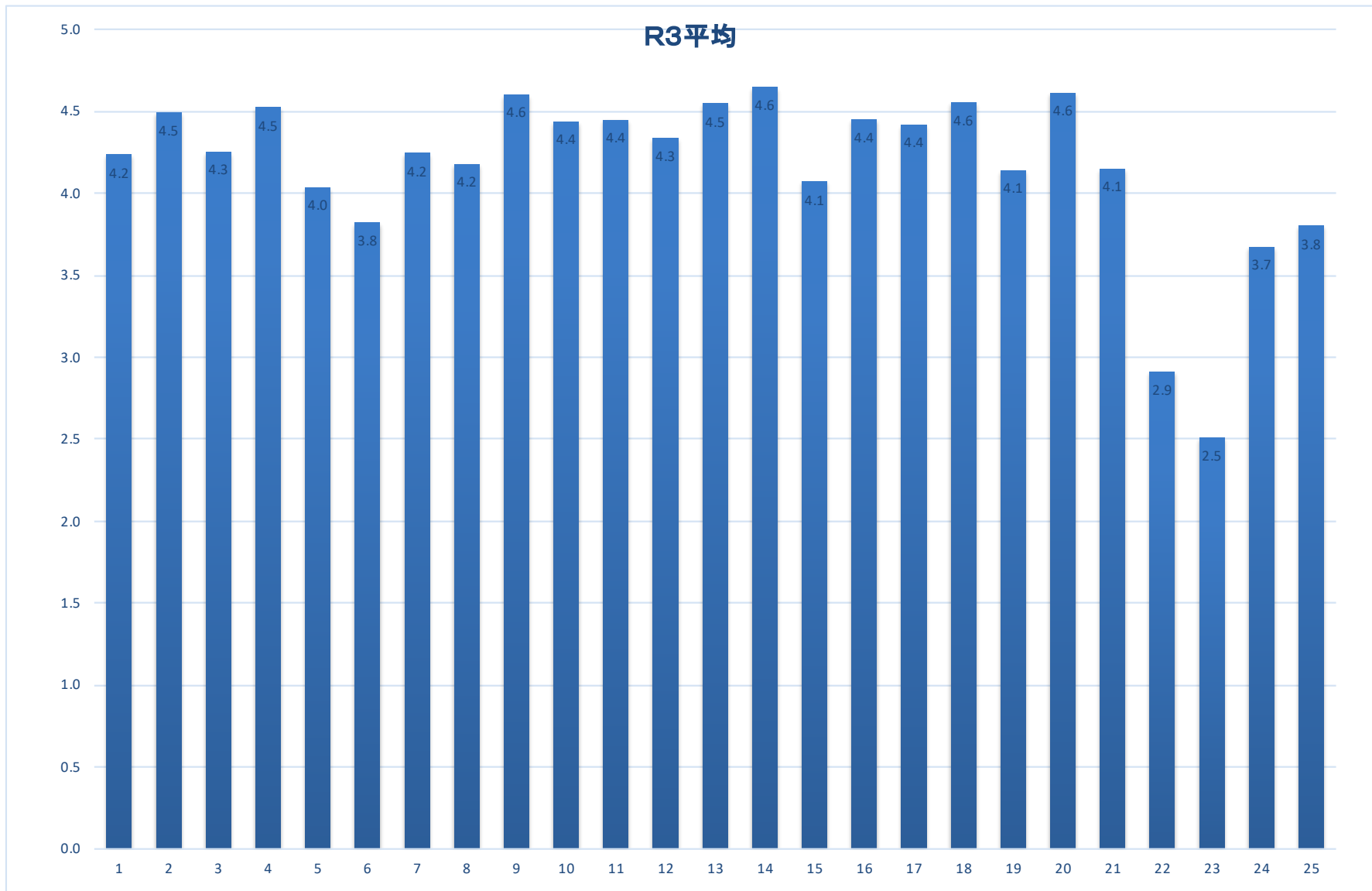
学校診断アンケート

R2年度より伸びた項目

R2年度より下回った項目

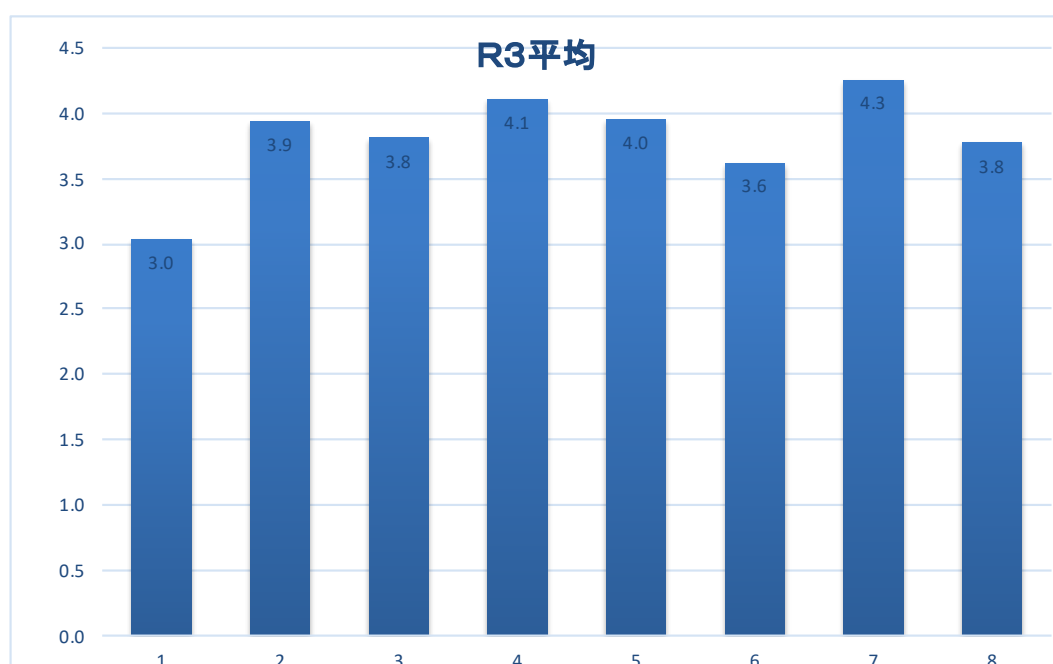
設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
R3平均	4.2	4.5	4.3	4.5	4.0	3.8	4.2	4.2	4.6	4.4	4.4	4.3	4.5	4.6	4.1
R2平均	4.5	4.5	4.4	4.6	4.2	3.9	4.4	4.3	4.7	4.5	4.4	4.3	4.5	4.6	4.2
R1平均	4.3	4.4	4.3	4.4	4.0	3.7	4.1	4.0	4.3	4.3	4.2	4.1	4.2	4.3	3.9

設問	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
R3平均	4.4	4.4	4.6	4.1	4.6	4.1	2.9	2.5	3.7	3.8
R2平均	4.2	4.5	4.4	4.3	4.6	4.2	3.3	3.0	3.9	3.8
R1平均	4.2	4.3	4.2	4.0	4.3	3.8	3.4	3.6	3.8	3.4



こころとからだのアンケート

設問	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
R3平均	3.0	3.9	3.8	4.1	4.0	3.6	4.3	3.8
R2平均	3.2	4.1	4.0	4.3	4.0	3.7	4.4	3.9
R1平均	3.2	3.9	3.8	4.0	4.0	3.7	4.2	3.9

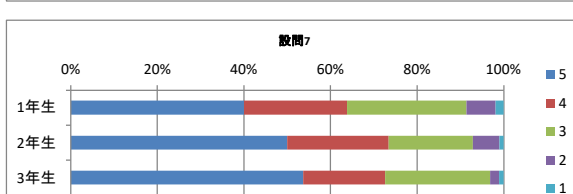
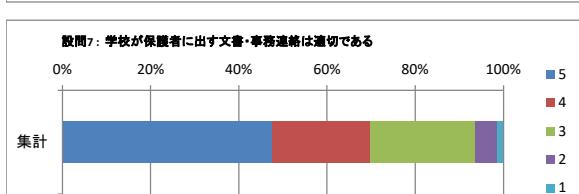
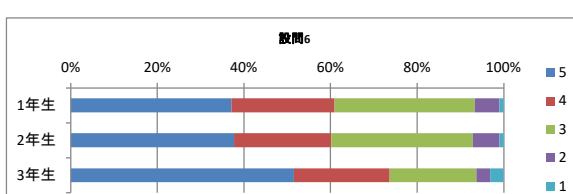
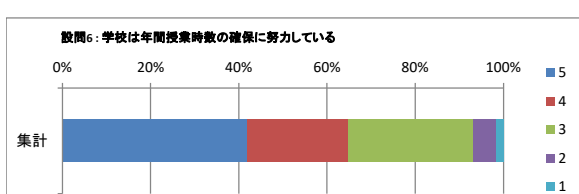
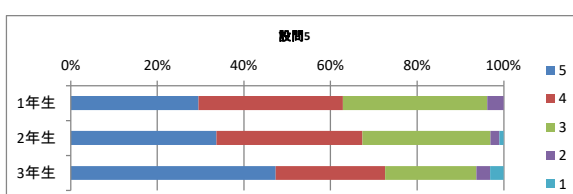
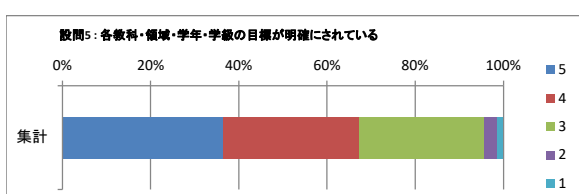
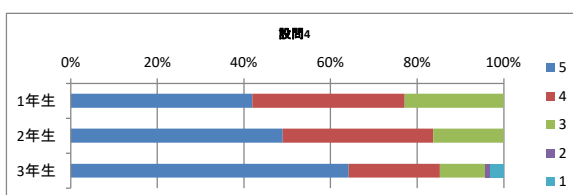
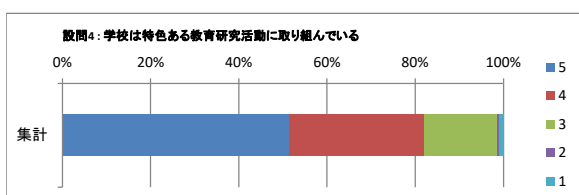
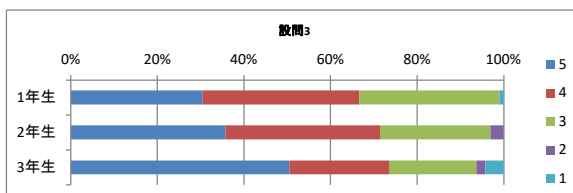
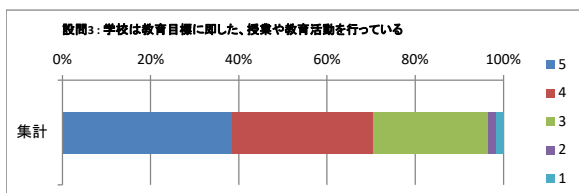
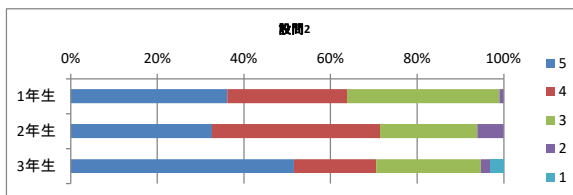
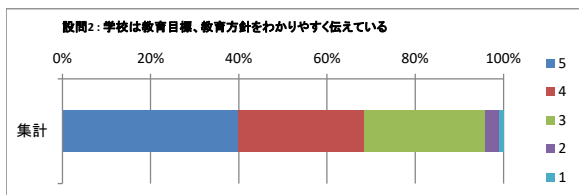
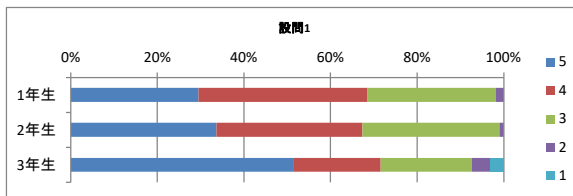
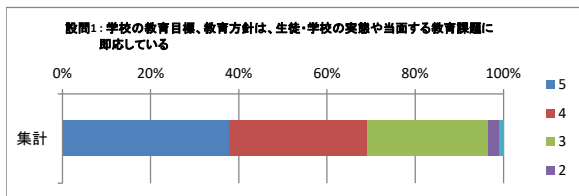


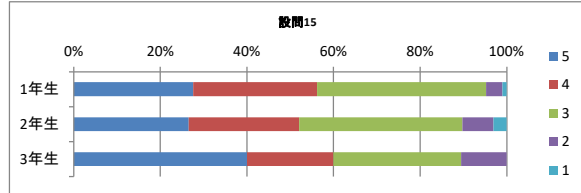
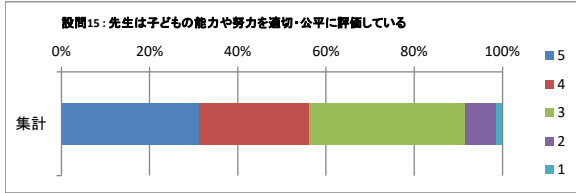
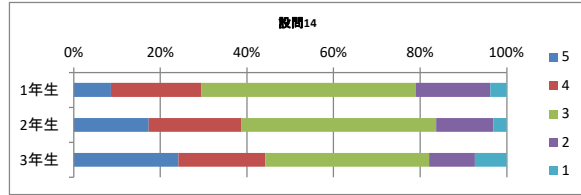
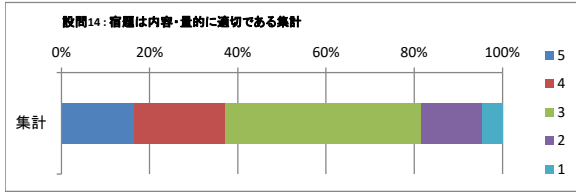
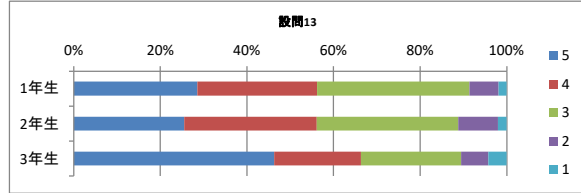
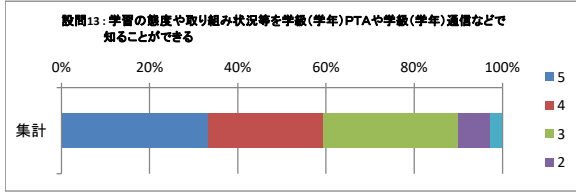
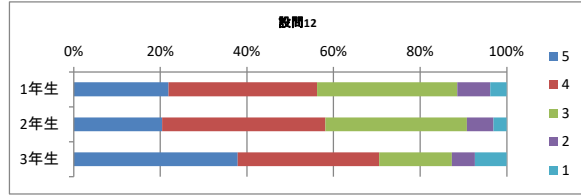
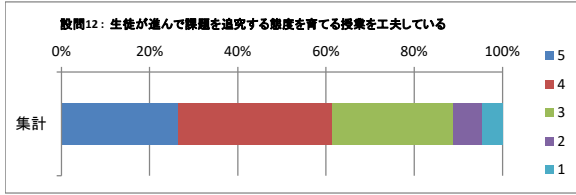
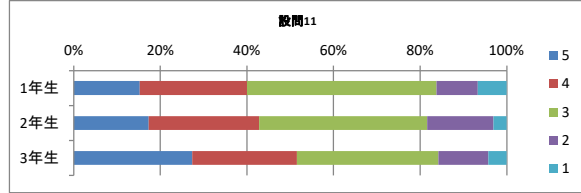
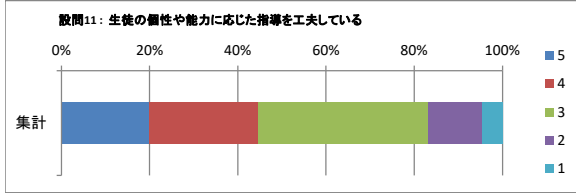
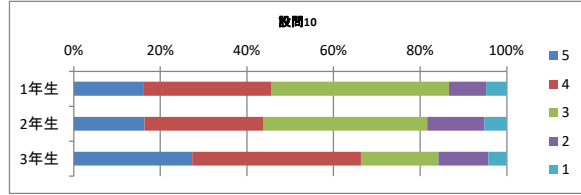
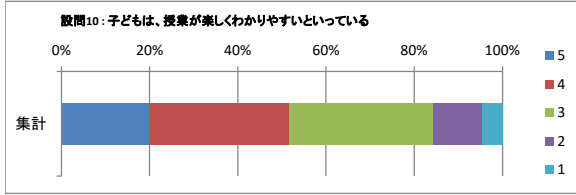
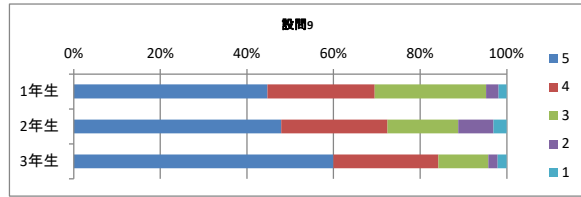
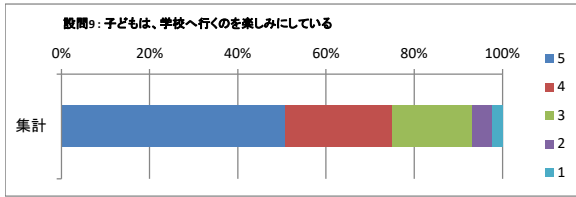
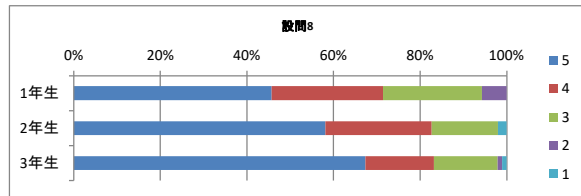
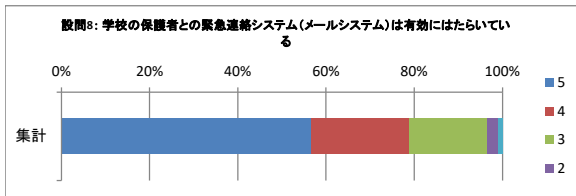
学年	在籍数	回答数
1年	108	105
2年	107	98
3年	108	95
合計	323	298

- 1 よい
- 2 ややよい
- 3 普通
- 4 やや不十分
- 5 不十分

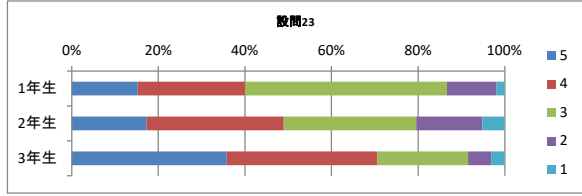
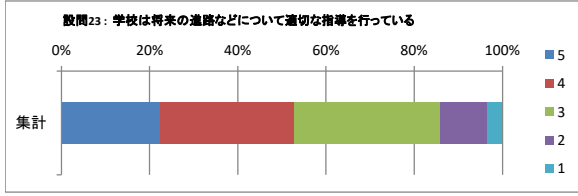
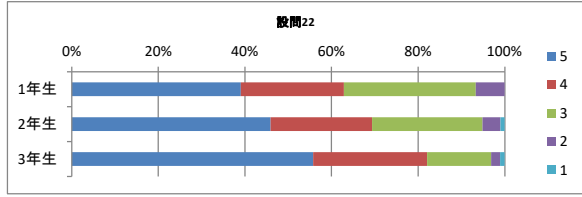
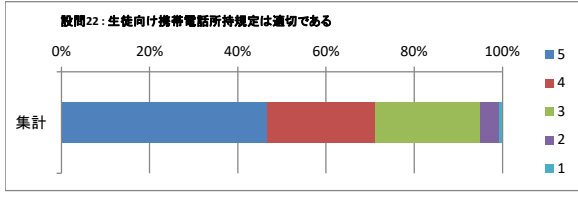
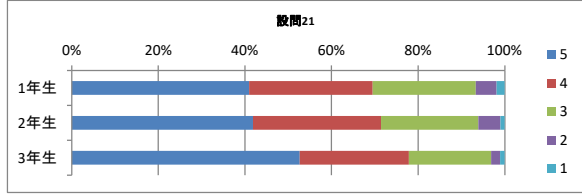
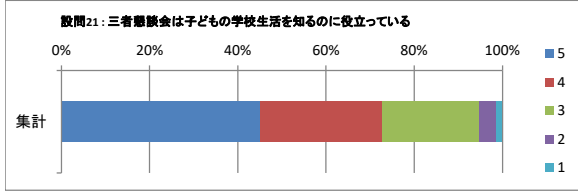
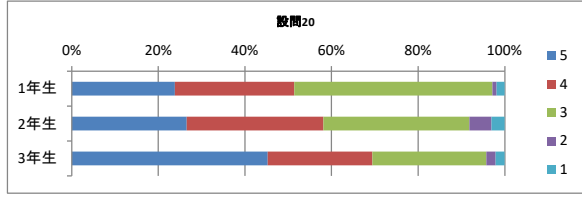
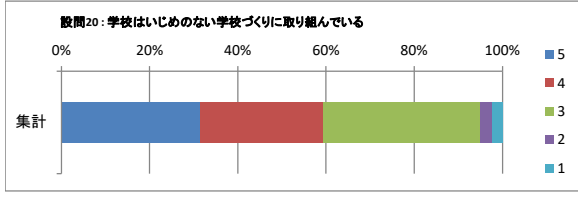
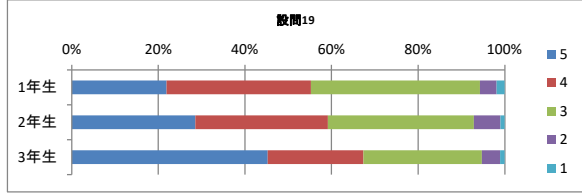
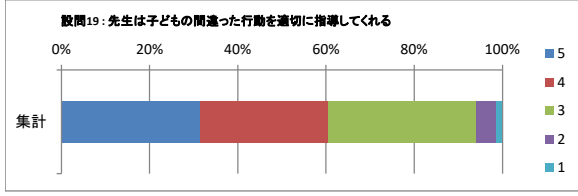
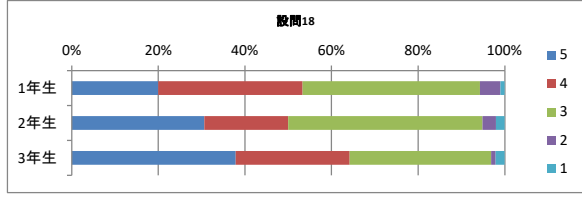
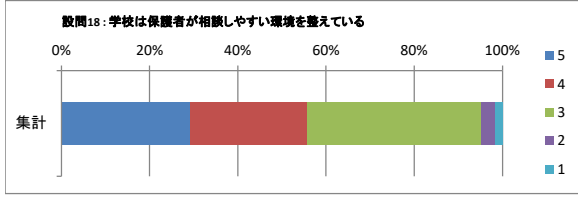
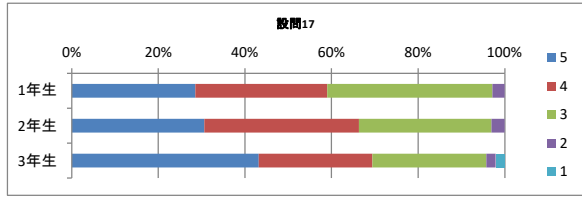
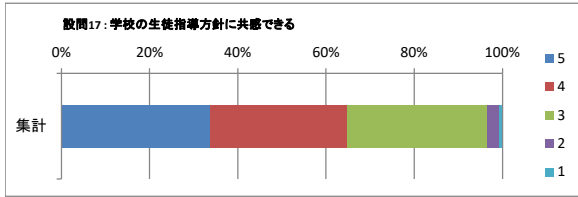
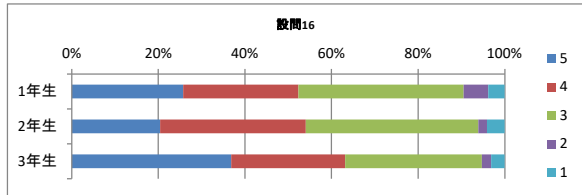
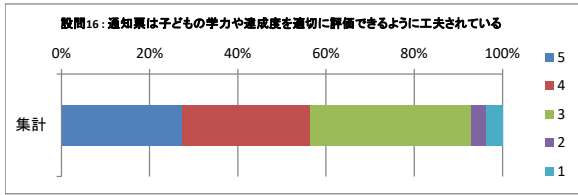
## 全体集計

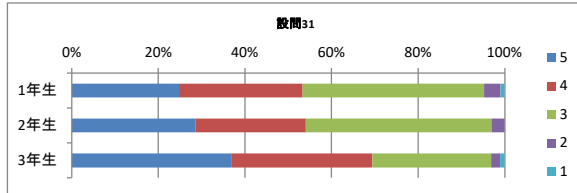
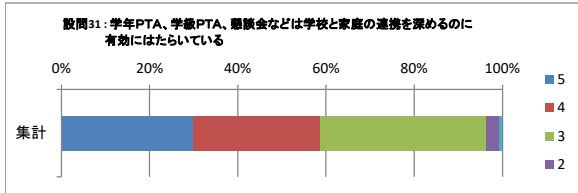
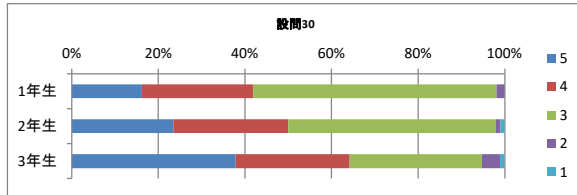
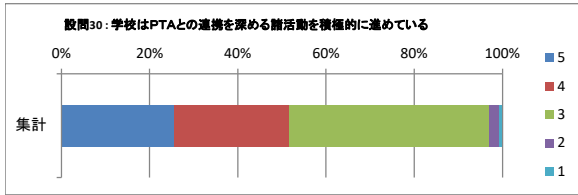
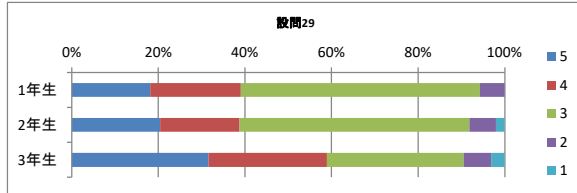
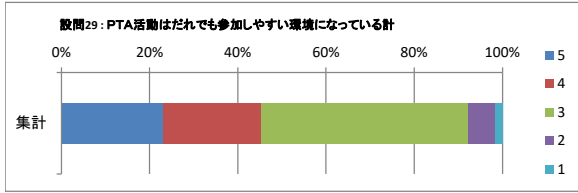
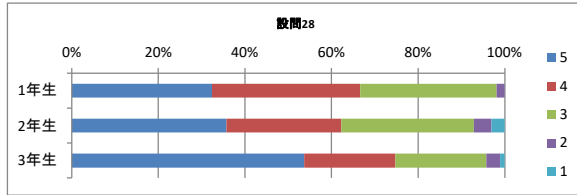
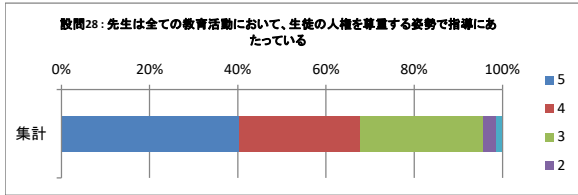
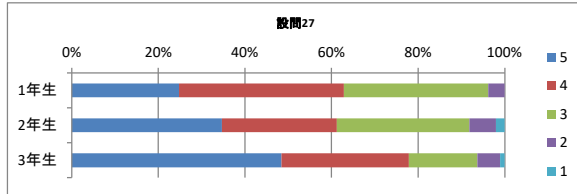
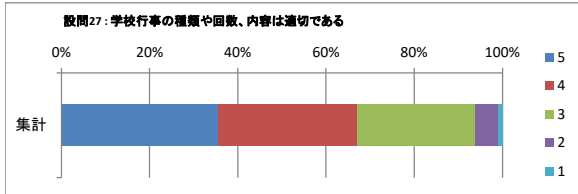
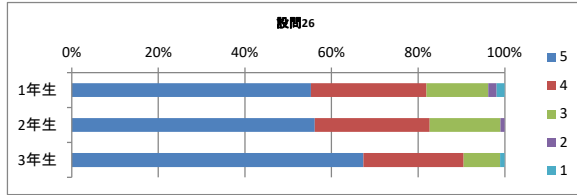
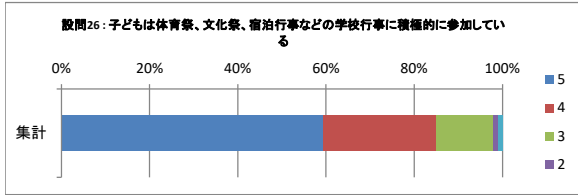
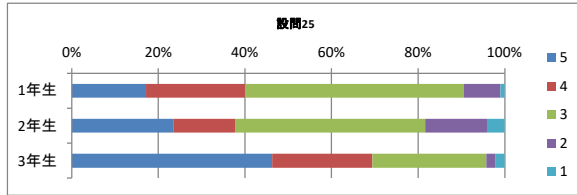
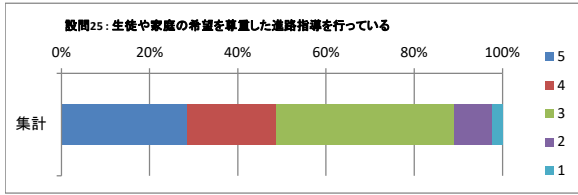
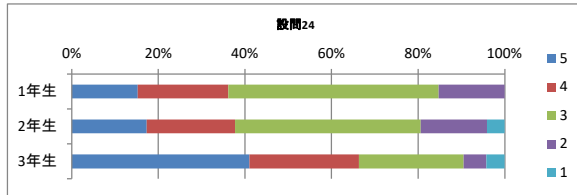
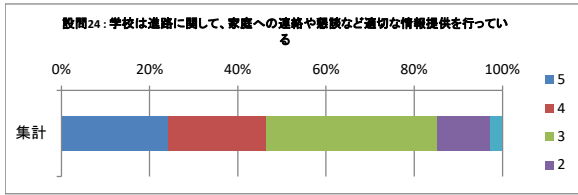
## 学年別集計

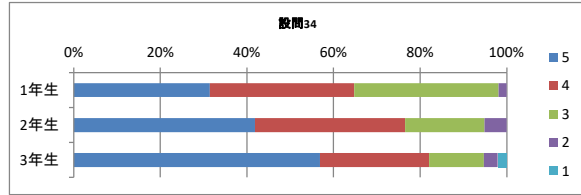
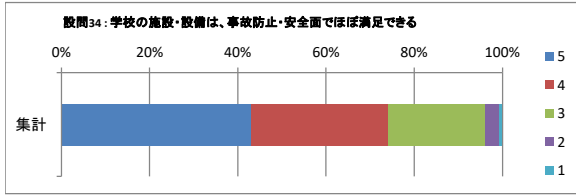
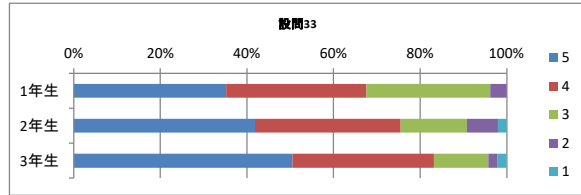
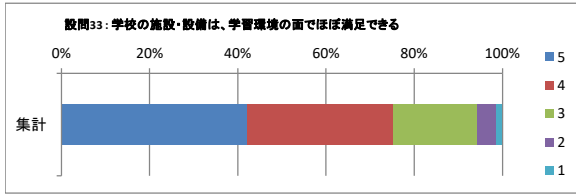
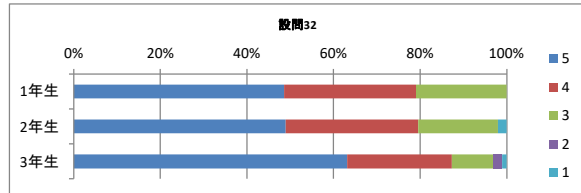
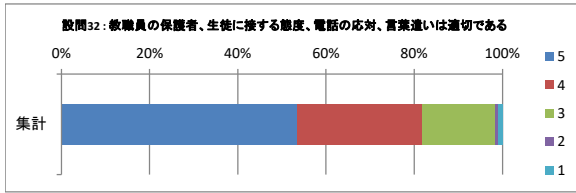












各項目の平均点

     R2年度より伸びた項目

     R2年度を下回った項目

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
R3年度	4.0	4.0	4.0	4.3	4.0	4.0	4.1	4.3	4.2	3.5	3.4	3.7	3.8	3.3	3.8
R2年度	4.2	4.2	4.3	4.4	4.1	4.2	4.3	4.5	4.4	3.9	3.6	3.9	4.1	3.6	3.9
R1年度	4.0	4.0	4.0	4.2	3.9	4.0	4.2	4.5	4.2	3.4	3.3	3.6	3.9	3.3	3.6

設問	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
R3年度	3.7	3.9	3.8	3.8	3.8	4.1	4.1	3.6	3.5	3.6	4.4	4.0	4.0	3.6	3.7
R2年度	3.9	4.2	3.9	4.0	3.9	4.2	4.2	3.6	3.6	3.7	4.5	4.0	4.2	3.6	3.9
R1年度	3.7	3.8	3.7	3.8	3.8	4.0	4.0	3.4	3.5	3.5	4.3	4.0	3.9	3.6	3.8

設問	31	32	33	34
R3年度	3.8	4.3	4.1	4.1
R2年度	4.0	4.4	4.3	4.3
R1年度	3.9	4.1	3.9	4.0

